

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B			
番号・取組事業名	12001	職員研修事業の見直し		作成日	H23.4.1				
担当部署	030200	総務部人事課		責任者	鬼澤 徹雄		担当者	人事担当	
取組年度	H23	～	H23						
効果	歳出削減								
最終目標	採用指導担当者研修, 人事評価制度研修について外部委託を廃止(人事課職員による研修を実施)								
年度	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	採用指導担当者研修, 人事評価制度研修について外部委託を廃止(人事課職員による研修を実施)							
平成24年度									
平成25年度									
平成26年度									
平成27年度									
成果指標	指標名	研修委託回数(採用指導担当者研修, 人事評価制度研修)				単位	回		
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値		
	計画値	0					0		
	実績値						0		
効果額	歳入増加	計画額					0		
		実績額					0		
	歳出削減	計画額	661	661	661	661	661	3,305	
		実績額	661	661	661	661	661	3,305	
	計	計画額	661	661	661	661	661	3,305	
		実績額	661	661	661	661	661	3,305	
	見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12001	職員研修事業の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	030200	総務部人事課	責任者	鬼澤 徹雄	担当者	人事担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	採用指導担当者研修, 人事評価制度研修について外部委託を廃止(人事課職員による研修を実施)						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	採用指導担当者研修, 人事評価制度研修について外部委託を廃止			○				
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	平成23年度は, 採用指導担当者研修(4月11日), 人事評価制度研修(5月30日, 5月31日, 6月2日, 延べ5回実施)ともに人事課職員による研修を実施した。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	研修委託回数(採用指導担当者研修, 人事評価制度研修)	計画値	単位	回	実績値	単位	回
	達成状況【成果】	一部達成		0			0	
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)	コメント	平成23年度は, 採用指導担当者研修(4月11日), 人事評価制度研修(5月30日, 5月31日, 6月2日, 延べ5回実施), とともに人事課職員による研修を実施。また, 4級職員研修実施時にメンタルヘルス対策について人事課職員が内部講師となって実施(11月15日)し, 職員自身の資質向上に繋がった。				
	計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	専門的知識を有した外部講師による研修と, 自身の資質向上に繋がる内部講師による研修を効果的に組み合わせて今後も実施する。今後の取り組みについては, 「15002研修の拡充」に一括して記載。			
	計画値	無						
評価	評価者	吉田 克夫	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	職員研修はその時々で求められる職員像に近づけるため, 常に改良と工夫が必要である。外部研修と職員自身の向上にもつながる職員による研修を組み合わせ, 今後も実施されたい。				
	方向性	継続実施						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12002	職員記章の廃止	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	030200	総務部人事課	責任者	鬼澤 徹雄	担当者	人事担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	職員に着用を義務付けていた記章を廃止							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	事業を廃止						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	配付個数				単位	個	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	64	64	64	64	64	320
		実績額	64	64	64	64	64	320
	計	計画額	64	64	64	64	64	320
		実績額	64	64	64	64	64	320
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12002	職員記章の廃止	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	030200	総務部人事課	責任者	鬼澤 徹雄	担当者	人事担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	事業を廃止						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	事業を廃止, 既配付分を回収。			○				
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	・平成23年3月末をもって職員記章を廃止するよう柏市職員服務規程(訓令)を改正。その後, 4月中旬から下旬にかけて消防局を除く全部署を対象として職員記章の回収を行った。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	配付個数	計画値	単位	個	実績値	単位	個
				0			0	
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12003	職員報の印刷	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	030200	総務部人事課	責任者	鬼澤 徹雄	担当者	人事担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	年6回印刷・発行している職員報の印刷を廃止。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	年6回印刷・発行している職員報の印刷を廃止						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	職員報の印刷				単位	回	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	988	988	988	988	988	4,940
		実績額	988	988	988	988	988	4,940
	計	計画額	988	988	988	988	988	4,940
		実績額	988	988	988	988	988	4,940
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12003	職員報の印刷	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	030200	総務部人事課	責任者	鬼澤 徹雄	担当者	人事担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	年6回印刷・発行している職員報の印刷を廃止						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	職員報の印刷を廃止し, "職員情報"をLINK上に掲示			○				
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	職員報の印刷を廃止。職員の入庁や退職等の情報については"職員情報"としてLINKの全庁掲示板に掲示した。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	職員報の印刷	計画値	単位	回	実績値	単位	回
				0		0		
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12005	防災服の廃止	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	030500	総務部防災安全課	責任者	鈴木輝夫	担当者	危機管理・防災		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	新規採用職員に貸与していた防災服(一式28千円/人・H21実績)を廃止し、貸与費用を削減する。 削減額: 防災服一式(28千円) × 新規採用職員(男子, 保健師)数(47名・H21実績) × 5年間=6, 580千円							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	防災服一式(47名分・H21実績)の未購入・未貸与による消耗品費(被服購入費)の歳出削減						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	防災服購入費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	1,316	1,316	1,316	1,316	1,316	6,580
		実績額	1,316	1,316	1,316	1,316	1,316	6,580
	計	計画額	1,316	1,316	1,316	1,316	1,316	6,580
		実績額	1,316	1,316	1,316	1,316	1,316	6,580
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12005	防災服の廃止	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	030500	総務部防災安全課	責任者	鈴木輝夫	担当者	危機管理・防災		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	防災服一式(47名分・H21実績)の未購入・未貸与による消耗品費(被服購入費)の歳出削減						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	退職者からの防災服の返却			○				
2	防災服(返却品)の保管			○	○	○	○	
3	防災服(返却品)の貸し出し(防災訓練, 被災地支援時)			○	○	○	○	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>退職者から返却, 返却品の保管は計画どおり実施している。</li> <li>返却品の貸し出しについては, 新潟・福島豪雨での職員派遣の際に実施し, 有効活用を図っている。</li> <li>災害対応では, 応急活動従事者と市民等との明確な区別が必要であり, 今後, 防災服に替わるビブス等, 市民から容易に識別できる着衣について, 早急な配備を検討する。</li> </ul>				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	防災服購入費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B	
番号・取組事業名	12006	柏市役所職員厚生組合事業		作成日	H23.4.1		
担当部署	030700	総務部 給与厚生室		責任者	小島利夫		
取組年度	H23	～	H23				
効果	歳出削減						
最終目標	平成22年度をもってカフェテリア事業・自己啓発事業を廃止し、平成23年度以降の負担金充当事業を健康管理事業に限定する。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	負担金充当事業を健康管理事業に限定し、歳出削減を図った。					
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	市負担金の額				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	18,029	18,029	18,029	18,029	18,029	18,029
	実績値	12,043					
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額	1,442	1,442	1,442	1,442	7,210
		実績額	5,670				5,670
	計	計画額	1,442	1,442	1,442	1,442	7,210
		実績額	5,670				5,670
見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12006	柏市役所職員厚生組合事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	030700	総務部 給与厚生室	責任者	小島利夫	担当者	福利厚生担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	負担金充当事業を健康管理事業に限定し、歳出削減を図った。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	計画に沿い、負担金充当事業を健康管理事業に限定して進めており、予定どおり、歳出削減を実施できる見込みである。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	市負担金の額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					18,029			12,043
	達成状況【成果】	達成	コメント	計画通り、負担金充当事業を健康管理助成事業に限定し、歳出削減を実施できた。なお、健康管理助成事業の利用率が当初見込より低かったため、削減率は予定より大きくなった。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント	健康管理助成事業の予想利用率が修正されたため、計画値を変更する。				
	計画値	有						
評価	評価者	吉田 克夫	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	期待する初期の目標は達成されたが、事業の組み替えによる負担金充当事業の充実を望む。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12007	職員市政提言事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	020100	企画部 企画調整課	責任者	大竹 正祥	担当者	企画調整担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	市政提言に関する事業所管課との調整事業を廃止							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	平成23年3月31日をもって本事業を廃止。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	15	15	15	15	15	75
		実績額	15	15	15	15	15	75
	計	計画額	15	15	15	15	15	75
		実績額	15	15	15	15	15	75
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12007	職員市政提言事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	020100	企画部 企画調整課	責任者	大竹 正祥	担当者	企画調整担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	平成23年3月31日をもって本事業を廃止。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	※市政提言に関する事業所管課との調整については、本事業を介せずとも							
2	実施可能のため、特段の取組みはなし							
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント					
進捗・実績								
年度末	成果指標名	事業費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12010	電子申請システム運用管理	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	020800	企画部 情報政策課	責任者	坂巻 博雄	担当者	情報化推進担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	電子申請システムの運用管理費を5年間計で現行経費から8割削減し、429万円以下で運用する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	平成22年度のシステム選定時に、見直した仕様に基づき調達した、低価格のシステムを使用した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	システム運用経費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	858					4,290	
	実績値	799					3,995	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	3,580	3,580	3,580	3,580	3,580	17,900
		実績額	3,639	3,639	3,639	3,639	3,639	18,195
	計	計画額	3,580	3,580	3,580	3,580	3,580	17,900
		実績額	3,639	3,639	3,639	3,639	3,639	18,195
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B			
番号・取組事業名	12010	電子申請システム運用管理	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	020800	企画部 情報政策課	責任者	坂巻 博雄	担当者	情報化推進担当			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	平成22年度のシステム選定時に、見直した仕様に基づき調達した、低価格のシステムを使用した。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	平成22年度中にシステムの見直しを行い低廉なシステムを選定した。								
2	H23～H27年度は、債務負担行為を設定し、運用していく。								
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	・5年間のシステム利用に要する費用について、債務負担行為を設定しており、今後は月額利用料を支出していく。				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	システム運用経費	計画値	単位 858	千円	実績値	単位 799	千円
達成状況【成果】		達成	コメント	電子申請システムは、大規模な改修案件も発生しておらず、計画どおりの費用で運用できている。					
進捗状況【活動】		完了 (事業終了)							
計画変更 (次年度以後)		取組内容	無	コメント					
	計画値	無							
評価	評価者	猿渡 久人	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	計画的に継続運用するが、システム運用上の改善を怠らず、常に経費削減を目指す。					
	方向性	継続実施							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12013	男女共同参画の啓発推進(情報紙の配布)	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	160200	地域づくり推進部 男女共同参画室	責任者	谷口 恵子	担当者	男女共同参画担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	その他改善	歳出削減						
最終目標	男女共同参画啓発のための情報紙について、新聞折込を廃止し、町会等を通じ全戸配布を行う							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	情報紙の新聞折込を廃止し、町会等を通じて全戸配布を行った。						
平成24年度		本庁や近隣センター、イベント開催時に配布を行う。また、インターネットからの配信についても周知を行う。						
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	情報紙の配布部数				単位	部	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	135,000					135,000	
	実績値	280,000						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	739					739
		実績額	671					671
	計	計画額	739					739
		実績額	671					671
	見込まれる その他効果 (金額以外)	町会回覧等で配布されることにより、情報紙を直接手にとる機会を作ることができる。		町会回覧等で配布されることにより、情報紙を直接手にとる機会を作ることができる。		町会回覧等で配布されることにより、情報紙を直接手にとる機会を作ることができる。		町会回覧等で配布されることにより、情報紙を直接手にとる機会を作ることができる。

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B
番号・取組事業名	12013	男女共同参画の啓発推進(情報紙の配布)	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31
担当部署	160200	地域づくり推進部 男女共同参画室	責任者	谷口 恵子	担当者	男女共同参画担当
	区分	取組内容・目標				
平成23年度	完了 (事業終了)	情報紙の新聞折込を廃止し、町会等を通じて全戸配布を行った。				
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月
1	情報紙の配布				○	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
進捗						
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	第40号は、23年11月15日発行し、12月に町会を通じて全戸配布するため、準備を進めているところです。次号について、企画・内容を検討しているところです。		
進捗・実績						
年度末	成果指標名	情報紙の配布部数	計画値	単位 部 135,000	実績値	単位 部 280,000
	達成状況【成果】	達成	コメント	40号は、11月15日に発行。プロサッカー選手のイクメン(仕事も子育ても一生懸命な父親)記事、男女共同参画推進計画の後期的内容について掲載した。 41号は、年度当初の予定より早く2月1日に発行。柏市消防局の女性消防士について、防災に必要な女性の視点についての記事を掲載した。 どちらも町会回覧は予定どおり行った。イベントでの配布やホームページからの閲覧数も伸びた。		
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)				
	計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	事務の見直しにより、全庁的に啓発紙の町会回覧は24年度から廃止となる。このことを受け、発行部数を減らし、配布方法の再検討を行う。	
計画値		有				
評価	評価者	窪井 公輔	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする			
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	今後インターネットセンターを利用した情報提供を行っていく。		
	方向性	完了 (目的達成)				

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12015	ホームタウン杯楯贈呈の廃止	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	160300	地域づくり推進部 協働推進課	責任者	高橋 直資	担当者	土屋		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	ホームタウン杯(サッカー、バスケットボール大会)の優勝校及び準優勝校等への楯の贈呈を廃止する事で歳出を削減。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	中学校サッカー及びバスケットボール専門部(中学校顧問等)への周知を行った上で、平成23年度から楯の贈呈を廃止した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	ホームタウン杯楯購入				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	76	76	76	76	76	380
		実績額	76	76	76	76	76	380
	計	計画額	76	76	76	76	76	380
		実績額	76	76	76	76	76	380
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12015	ホームタウン杯楯贈呈の廃止	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	160300	地域づくり推進部 協働推進課	責任者	高橋 直資	担当者	土屋		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	中学校サッカー及びバスケットボール専門部(中学校顧問等)への周知を行った上で、平成23年度から楯の贈呈を廃止した。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	中学校サッカー及びバスケットボール専門部(中学校顧問等)への周知							
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	すでに周知を行ったが、中学校サッカー及びバスケットボール専門部(中学校顧問等)へ、再度、周知を行うように準備を進めている。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	ホームタウン杯楯購入	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
				0			0	
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12016	地域の国際化(柏の葉国際交流ラウンジ事業)	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	160300	地域づくり推進部 協働推進課	責任者	高橋 直資	担当者	田中		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	柏の葉サテライトオフィス内に設置されていた「柏の葉国際交流ラウンジ」の廃止。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	「柏の葉国際交流ラウンジ」の廃止。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	柏の葉国際交流ラウンジに関する経費の削減				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	7,031	7,031	7,031	7,031	7,031	35,155
		実績額	7,031	7,031	7,031	7,031	7,031	35,155
	計	計画額	7,031	7,031	7,031	7,031	7,031	35,155
		実績額	7,031	7,031	7,031	7,031	7,031	35,155
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B			
番号・取組事業名	12016	地域の国際化(柏の葉国際交流ラウンジ事業)	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	160300	地域づくり推進部 協働推進課	責任者	高橋 直資	担当者	田中			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	「柏の葉国際交流ラウンジ」の廃止。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	「柏の葉国際交流ラウンジ」の廃止			○					
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	「柏の葉国際交流ラウンジ」は平成22年度末をもって廃止。柏の葉サテライトオフィス内の同ラウンジが使用していたスペースは、柏市都市振興公社が賃借し、UDCKに準じた利用が行われている。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	柏の葉国際交流ラウンジに関する経費の削減		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0	
	達成状況【成果】			コメント					
	進捗状況【活動】								
計画変更 (次年度以後)	取組内容			コメント					
	計画値								
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする							
	総合評価(A・B・C)			コメント 指示事項					
	方向性								



H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12017	高齢者運転免許証自主返納支援事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	051000	市民生活部 市民課	責任者	寺田 恵美子	担当者	山口 修司		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	住民基本台帳カードの交付拡大を図るべく、窓口での案内、広報紙等でPRを実施するとともに柏警察署にチラシの配布を行った。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	実施要綱の制定, 関係機関への協力要請			○				
2	事業のPR			○	○	○	○	
3	事業実施			○	○	○	○	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援件数は、設定目標で推移している。</li> <li>警察署、各出張所に広報チラシを設置している。またHPIに案内記事を掲載しているが、下半期は、老人福祉センターや公民館、図書館、運転免許所センター等の新たなPR方法を検討していく。</li> </ul>				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	支援件数	計画値	単位	件数	実績値	単位	件数
					240			248
	達成状況【成果】	達成	コメント	計画値は達成できたが、高齢者による交通事故の減少に寄与するため、更なる自主返納支援事業を推進していく必要がある。老人福祉施設や図書館、運転免許所センターへの広報チラシの設置を始め新たなPR方法を検討していく。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	山田 研一	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	当該事業は、住民基本台帳カードの普及促進を目的に行っているものであり、その目的は果たしたものと見做す。住基カードの身分証明性は、今後も重要視されるので、当該事業は経常業務として対応したい。なお、免許証の自主返納は、高齢者の交通事故の防止という効果も期待されるので、交通政策として事業を検証することの検討を願いたい。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12019	介護保険サービス事業者ガイドブック作成事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	060300	保健福祉部 高齢者支援課	責任者	上野 哲夫	担当者	松澤 清		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	介護保険サービスの利用者の利便に供するため、介護サービス事業所の一覧等をまとめた冊子を作成している。この冊子を、公費を使わずに、協賛企業の広告費により作成できる事業者に依頼することで、経費の削減を図る。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	介護保険サービスの利用者の利便に供するため、介護サービス事業所の一覧等をまとめた冊子を作成している。この冊子を、公費を使わずに、協賛企業の広告費により作成できる事業者に依頼をし、経費の削減を図った。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	介護保険サービス事業者ガイドブック作成経費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	2,022	2,022	2,022	2,022	2,022	10,110
		実績額	2,022	2,022	2,022	2,022	2,022	10,110
	計	計画額	2,022	2,022	2,022	2,022	2,022	10,110
		実績額	2,022	2,022	2,022	2,022	2,022	10,110
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12019	介護保険サービス事業者ガイドブック作成事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	060300	保健福祉部 高齢者支援課	責任者	上野 哲夫	担当者	松澤 清		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	介護保険サービスの利用者の利便に供するため、介護サービス事業所の一覧等をまとめた冊子を作成している。この冊子を、公費を使わずに、協賛企業の広告費により作成できる事業者に依頼をし、経費の削減を図った。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	ガイドラインの作成			○				
2	事業者との打合せ			○				
3	事業者との協定書の取り交わし			○				
4	実施				○			
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	冊子の完成が12月にずれたが、概ね計画通り進行中				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	介護保険サービス事業者ガイドブック作成経費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】	達成	コメント	計画どおり12月に発行。 次年度より発行時期を6月頃発行に努めたい。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	下 隆明	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	最終目標に記載のとおり効果が認められる。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	12020	特定疾病療養者見舞金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	060500	保健福祉部 障害福祉課	責任者	下 隆明	担当者	岡崎		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	特定疾病療養者見舞金制度については、国で行っている特定疾患治療研究事業によって医療費の負担軽減が行われ、かつ、重篤な障害者に対しては、重度心身障害者医療費助成事業により補填されているため、事業を廃止する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	調査・検討をした結果、事業の見直し(縮小)とした。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	特定疾病療養者見舞金				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	323,729	未定	未定	0	0	0	
	実績値	310,478						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	0	未定	未定	323,729	323,729	647,458
		実績額						0
	計	計画額	0			323,729	323,729	647,458
		実績額						0
見込まれる その他効果 (金額以外)	当該年度は調査検討のため、効果は翌年度以降 調査検討結果により過程は異なるため計画値未定 調査検討結果により過程は異なるため計画値未定							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目		12 事務事業の見直し			重要度	A			
番号・取組事業名	12020	特定疾病療養者見舞金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	060500	保健福祉部 障害福祉課	責任者	下 隆明	担当者	岡崎			
		区分	取組内容・目標						
平成23年度		完了 (事業終了)	調査・検討をした結果、事業の見直し(縮小)とした。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	各種調査				○				
2	規則の改正					○			
3	利用者への周知						○		
4	その他廃止に伴う事務処理				○	○			
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣自治体の調査等は終了</li> <li>・受給者への影響を考え、制度の廃止から対象疾病の削減及び支給額の減額等による制度縮小へと方針変更</li> <li>・規則改正、利用者への周知について現在検討しており、年内に案を作成する</li> </ul>				
進捗・実績									
		成果指標名	特定疾病療養者見舞金	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					323,729			310,478	
	年度末	達成状況【成果】	達成 (効果次年度)	コメント	周辺自治体の状況及び受給者への影響を考え、廃止から事業の見直し(縮小)とした。				
		進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
		計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	廃止から縮小とした。			
		計画値	有						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項						
	方向性	完了 (目的達成)							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	12021	福祉タクシー利用者助成金		作成日	H23.4.1			
担当部署	060500	保健福祉部障害福祉課		責任者	下 隆明			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	平成22年度に改正作業を行い、平成23年度から登録タクシー業者への協力費の廃止を行った。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	福祉タクシー協力費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	16,073	16,073	16,073	16,073	16,073	80,365
		実績額	16,073	16,073	16,073	16,073	16,073	80,365
	計	計画額	16,073	16,073	16,073	16,073	16,073	80,365
		実績額	16,073	16,073	16,073	16,073	16,073	80,365
見込まれる その他効果 (金額以外)	事務量の削減							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	A			
番号・取組事業名	12021	福祉タクシー利用者助成金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	060500	保健福祉部障害福祉課	責任者	下 隆明	担当者	山岡 康宏			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)								
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	タクシー利用券が使用できる事業者(協定書締結事業者)に対し、手帳の確認、請求に係る事務手数料として支払っていた協力費(100円/枚)を、平成23年度より廃止。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	福祉タクシー協力費		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0		0		
	達成状況【成果】		コメント						
	進捗状況【活動】								
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント						
	計画値								
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする							
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項						
	方向性								

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	12022	法外援護費の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	062300	保健福祉部 生活支援課	責任者	下 隆明	担当者	渋谷 恵三		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	<p>法外援護費の種類を見直し、保育所入所支度費を廃止することにより、年間105,000円の歳出削減を図る。平成25年度(予定)以降については、生活保護基準の改定をふまえて事業の見直しを図る。</p> <p>【法外援護費とは】 生活保護受給者に対して、法外援護費(出産料差額、入院室料差額、修学旅行支度費、特定家庭用機器再商品化料、住宅契約・更新時火災保険料)を支給し、被保護者の生活の安定と福祉の向上を図る。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	千葉県が実施している出産料差額及び修学旅行支度費を継続し、他の種類については廃止とする。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	法外援護費の歳出削減				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	105	105	105	105	105	105	
	実績値	105						
効果額	歳入増加	計画額						
		実績額						
	歳出削減	計画額	105	105	105	105	105	525
		実績額	105					
	計	計画額	105	105	105	105	105	525
		実績額	105					
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	A			
番号・取組事業名	12022	法外援護費の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	062300	保健福祉部 生活支援課	責任者	下 隆明	担当者	渋谷 恵三			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	千葉県が実施している出産料差額及び修学旅行支度費を継続し,他の種類については廃止とする。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	保育所入所支度費については,生活保護法内から支給する。			○	○	○	○		
2	生活保護制度の動向に注視し法外援護費の適正な実施に努める。			○	○	○	○		
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	法外援護費は,生活保護受給者に対して支給をしているが,保育所入所支度費は,国の基準改正により法内での対応が可能となったことにより,平成23年4月1日から対象事業としないこととした。 他の項目については,国の動向を踏まえて,各事業を見直していく予定である。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	法外援護費の歳出削減		計画値	単位 千円	105	実績値	単位 千円	105
	達成状況【成果】	達成		コメント	保育所入所支度費は,生活保護法内で賄えることに変更されたため,平成23年4月1日から廃止とした。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)							
	計画変更 (次年度以後)	取組内容	有		コメント	法外援護費の種類の見直しを行い,千葉県が実施している法外援護費の水準に併せて実施する。			
計画値		有							
評価	評価者	石黒 博		※重要度A事業は副市長,重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B		コメント 指示事項	制度の改正などを注視しながら継続的に見直しを行うこと。				
	方向性	完了 (目的達成)							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12023	感染症予防事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	061600	保健所 保健予防課	責任者	中村 知江	担当者	伊藤 朝子		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	感染症発生動向調査に関する定点医療機関に対する報償費の支払いや情報還元等の一部事務委託を廃止し、臨時職員雇用等により、約40万円の予算を削減する。 その他、検体搬送委託、患者搬送委託等について、実績ベースでの見直しを行い、計約75万円を削減する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	委託を廃止し、約75万円の経費を削減することができた。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	感染症予防事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	3,194					15,970	
	実績値	3,194					15,970	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	750	750	750	750	750	3,750
		実績額	750	750	750	750	750	3,750
	計	計画額	750	750	750	750	750	3,750
		実績額	750	750	750	750	750	3,750
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B	
番号・取組事業名	12023	感染症予防事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	061600	保健所 保健予防課	責任者	中村 知江	担当者	伊藤 朝子	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	委託を廃止し、約75万円の経費を削減することができた。					
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	様式を指定医療機関に印刷・発送			○			
2	随時、医療機関から患者発生状況を受理・システムに入力			○	○	○	○
3	毎週、指定医療機関に速報を発送			○	○	○	○
4	医療機関からの問い合わせに対応			○	○	○	○
5	謝礼金の入金						○
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	H23.3.31をもって委託を廃止した。		
進捗・実績							
		成果指標名	感染症予防事業費	計画値	単位 千円 3,194	実績値	単位 千円 3,194
	年度末	達成状況【成果】	達成	コメント	予定通りの経費削減効果が得られ、事業は滞りなく遂行された。		
		進捗状況【活動】	完了 (事業終了)				
		計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント		
	計画値		無				
評価	評価者	山崎 彰美	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	今後も迅速に対応すること			
	方向性	完了 (目的達成)					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12028	がん検診委託	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	062100	保健所 成人健診課	責任者	坂 巻 一	担当者	成人健診担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	診療報酬改定に伴う検診委託料の見直しに併せ、検診費用の自己負担割合を20%から30%に引き上げるとともに、精密検査費用の一部補助を廃止し、新たに精密検査の報告を求める（報告手数料500円）ことで、約1千万円の経費削減を図るもの。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	検診費用の自己負担額の見直しを行うとともに、精密検査費用の一部補助を廃止することで、歳出削減を図った。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	がん検診委託料				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	322,066					322,066	
	実績値	322,066					322,066	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	14,583	14,583	14,583	14,583	14,583	72,915
		実績額	14,583	14,583	14,583	14,583	14,583	72,915
	計	計画額	14,583	14,583	14,583	14,583	14,583	72,915
		実績額	14,583	14,583	14,583	14,583	14,583	72,915
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B			
番号・取組事業名	12028	がん検診委託	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	062100	保健所 成人健診課	責任者	坂 巻 一	担当者	成人健診担当			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	検診費用の自己負担額の見直しを行うとともに、精密検査費用の一部補助を廃止することで、歳出削減を図った。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	自己負担割合の引き上げと精密検査費用の一部補助の廃止を行い、契約締結			○					
2	各種がん検診の実施			○	○	○	○		
3	内部評価の実施						○		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	各がん検診の自己負担額を改定し、契約を締結した。現在、計画どおりがん検診を実施中である。				
進捗・実績									
		成果指標名	がん検診委託料	計画値	単位 322,066	千円	実績値	単位 322,066	千円
	年度末	達成状況【成果】	達成	コメント	各がん検診の委託料(自己負担額含む)を改定し、検診を実施した。 ①診療報酬改定に伴う検診委託料の改定に併せ、検診費用の自己負担割合を20%から30%に引き上げた。 ②精密検査費用の一部補助を廃止し、新たに結果報告書の提出(報告手数料500円/件)をお願いした。				
		進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
		計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント				
	計画値		無						
評価	評価者	山崎 彰美	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	検診受診者の増加に努める。					
	方向性	完了 (目的達成)							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12029	かしわこそだてハンドブック	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	070400	こども部 児童育成課	責任者	柴田 均	担当者	小林 達		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減	その他改善						
最終目標	かしわこそだてハンドブックの発行業務について、官民連携事業として企業と協働発行する方法に変更し、事務量の軽減と印刷費用の軽減、紙面の充実を同時に図る。 具体的には、ハンドブックの作成については、情報作成を市が行い、編集の一部、冊子の製作、広告営業をノウハウのある企業が行うことにより実現が可能である。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	ハンドブック作成について、企業と協働による発行に見直した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	ハンドブック印刷経費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	1,323	1,323	1,323	1,323	1,323	6,615
		実績額	4,420	4,420	4,420	4,420	4,420	22,100
	計	計画額	1,323	1,323	1,323	1,323	1,323	6,615
		実績額	4,420	4,420	4,420	4,420	4,420	22,100
	見込まれる その他効果 (金額以外)	協働発行により、紙面レイアウト等に民間ノウハウを活用でき、印刷色を単色から4色に変更をし、紙面の充実を図る。						

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B	
番号・取組事業名	12029	かしわこそだてハンドブック	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	070400	こども部 児童育成課	責任者	柴田 均	担当者	小林 達	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	ハンドブック作成について、企業と協働による発行に見直した。					
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	ハンドブック掲載情報の提供及び編集作業			○			
2	ハンドブックの発行			○			
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	予定通り、こそだてハンドブックを企業と協働発行することができた。		
進捗・実績							
		成果指標名	ハンドブック印刷経費	計画値	単位 0	千円	実績値 0
	年度末	達成状況【成果】	達成	コメント	予定通り、こそだてハンドブックを企業と協働発行することができた。		
		進捗状況【活動】	完了 (事業終了)				
		計画変更 (次年度以後)	取組内容	有	コメント	H24年度は電子書籍版の発行も行う。	
	計画値		無				
評価	評価者	鬼澤 徹雄	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	企業との協働発行を実現することにより、印刷費用と事務量を軽減できたこと、さらには内容の充実も図れたということでは、期待を上回るものであったと評価できる。今後は、この方法を継続させることと、ガイドブックの利用促進策にも取り組んでもらいたい。			
	方向性	完了 (目的達成)					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12032	幼児ルーム管理運営事業		作成日	H23.4.1			
担当部署	070400	こども部 児童育成課		責任者	柴田 均			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	事業仕分けにより廃止							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	幼児ルーム管理運営事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	2,222	2,222	2,222	2,222	2,222	11,110
		実績額	2,222	2,222	2,222	2,222	2,222	11,110
	計	計画額	2,222	2,222	2,222	2,222	2,222	11,110
		実績額	2,222	2,222	2,222	2,222	2,222	11,110
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12032	幼児ルーム管理運営事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	070400	こども部 児童育成課	責任者	柴田 均	担当者	児童センター		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
	取組項目	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月			
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	事業仕分けにより廃止のため、完了。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	幼児ルーム管理運営事業費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
				0		0		
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12033	行事時記念品事業		作成日	H23.4.1			
担当部署	070800	こども部保育課		責任者	成島 勉			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	・経常的な歳出を削減するために、公立保育園管理運営事業の報償品の行事時記念品のうち運動会時記念品をH22年度で廃止した。報償品予算の57%を削減した。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	公立保育園には4月に廃止を周知し、市立保育園にも9月始めに会議の席にて廃止の説明をし理解を得た。公立保育園では、メダルを消耗品で製作し代替品とした。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	経常的な歳出金額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	1,095	1,095	1,095	1,095	1,095	5,475
		実績額	1,095	1,095	1,095	1,095	1,095	5,475
	計	計画額	1,095	1,095	1,095	1,095	1,095	5,475
		実績額	1,095	1,095	1,095	1,095	1,095	5,475
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12033	行事時記念品事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	070800	こども部保育課	責任者	成島 勉	担当者	長崎 邦子		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	公立保育園には4月に廃止を周知し、市立保育園にも9月始めに会議の席にて廃止の説明をし理解を得た。公立保育園では、メダルを消耗品で製作し代替品とした。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	公立及び私立(認定こども園含む)への廃止の周知			○	○			
2	公立保育園での運動会時報償品の代替品の検討			○	○			
3	内部評価の実施					○		
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	公立保育園には4月に廃止を周知し、私立保育園にも9月初めに会議の席にて廃止の説明と理解を得た。公立保育園ではメダルを消耗品で製作するなどして代替品とした。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	経常的な歳出金額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】	達成	コメント	年度当初にあらかじめ公立、私立保育園に会議等の席で廃止の旨を説明していたので、運動会を混乱なく行うことができた。私立だけでなく公立も一緒に廃止したことが良かったと思う。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	鬼澤 徹雄	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	公立、私立ともに廃止できたことは、期待どおり達成できたとして評価できる。今後は、他の報償品等についても、その必要性を検証して見直しを進めてもらいたい。				
	方向性	継続実施						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12034	家庭排水対策用啓発品の配布	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	080500	環境部 環境保全課	責任者	金子 雅一	担当者	自然環境担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	手賀沼等の水質汚濁負荷量の主原因は、生活系排水対策が進展し、市街地や農業から発生する自然系排水に変化してきている。 一定の啓発効果が見られてきたことから本事業を廃止する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	335	335	335	335	335	1,675
		実績額	335	335	335	335	335	1,675
	計	計画額	335	335	335	335	335	1,675
		実績額	335	335	335	335	335	1,675
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12034	家庭排水対策用啓発品の配布	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	080500	環境部 環境保全課	責任者	金子 雅一	担当者	自然環境担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント					
進捗・実績								
年度末	成果指標名	事業費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
	達成状況【成果】				0			0
	進捗状況【活動】		コメント					
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント				
		計画値						
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント					
	方向性		指示事項					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12035	学校ビオトープ設置事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	080500	環境部 環境保全課	責任者	金子 雅一	担当者	自然環境担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	学校ビオトープ設置事業を廃止する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	300	300	300	300	300	1,500
		実績額	300	300	300	300	300	1,500
	計	計画額	300	300	300	300	300	1,500
		実績額	300	300	300	300	300	1,500
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12035	学校ビオトープ設置事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	080500	環境部 環境保全課	責任者	金子 雅一	担当者	自然環境担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント					
進捗・実績								
年度末	成果指標名	事業費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
	達成状況【成果】				0			0
	進捗状況【活動】		コメント					
	計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント				
計画値								
評価	評価者	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント					
	方向性		指示事項					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12037	コミュニティビジネス講座		作成日	H23.4.1			
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課		責任者	小城 亨			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	コミュニティビジネスの啓発、周知のため初心者講座を開催していたが、当初の設定年数を経たことにより事業の見直しを行い、啓発という点においてある程度の効果が得られたこと、講座によって習得した後の活動に対する個別支援が必要であることから、従来のような講座は終了とし、今後は起業あるいは起業を予定しているものへの情報提供等による支援を行っていく。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	初心者講座事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	800	800	800	800	800	4,000
		実績額	800	800	800	800	800	4,000
	計	計画額	800	800	800	800	800	4,000
		実績額	800	800	800	800	800	4,000
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12037	コミュニティビジネス講座	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	小城 亨	担当者	労政・融資担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	情報提供, 関係機関との連携等起業, 促進の支援			○	○	○	○	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年度を以って委託事業としては廃止した。</li> <li>活動団体と連絡を取り合い, 情報提供, 進捗状況の確認等を行っている。</li> <li>関係機関のフォーラムに参加したり, 連絡を取って情報収集に努めた。</li> </ul>				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	初心者講座事業費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12038	勤労会館事業(求職者・勤労者のためのパソコン等講座)	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	小城 亨	担当者	労政・融資担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	勤労会館で行ってきた求職者・勤労者のためのパソコン講座を廃止する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0	0	0	0	0	0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	2,060	2,060	2,060	2,060	2,060	10,300
		実績額	2,060	2,060	2,060	2,060	2,060	10,300
	計	計画額	2,060	2,060	2,060	2,060	2,060	10,300
		実績額	2,060	2,060	2,060	2,060	2,060	10,300
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12038	勤労会館事業(求職者・勤労者のためのパソコン等講座)	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	小城 亨	担当者	労政・融資担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	勤労会館事業(求職者・勤労者のためのパソコン等講座)の廃止			○				
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	平成22年度をもって勤労会館事業を廃止した。 柏工業専門校や千葉県などとの連携の中で就労支援講座を実施している。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	事業費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12039	産業人材育成事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	小城 亨	担当者	産業政策担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	<p>柏市内在住・在学の小学生及び保護者、大学生及び大学院生を対象に起業家教育を実施することにより、チャレンジ精神や自立性といった「起業家精神(アントレプレナーシップ)」の涵養や就業意識の啓発を通して、地域経済の活性化を担う人材の育成を図るため、平成18年度より実施して来た。5年間に渡って実施したことで、起業家精神を涵養することの重要性が、受講者及び保護者に浸透したと思われることから、市の事業としては廃止することとしたが、起業家精神の涵養は重要かつ長期的な取り組みが必要であることから、今後は各種産業支援機関等との連携により取り組んで行くこととする。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	事業委託費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	500	500	500	500	500	2,500
		実績額	500	500	500	500	500	2,500
	計	計画額	500	500	500	500	500	2,500
		実績額	500	500	500	500	500	2,500
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12039	産業人材育成事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	小城 亨	担当者	産業政策担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	産業人材育成事業の廃止			○				
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	平成22年度を以って事業を廃止した。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	事業委託費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	大竹 正祥	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12041	住宅相談事業(木造住宅簡易耐震相談会)	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	140200	都市部 建築指導課	責任者	大久保 篤	担当者	防災担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	平成23年度より、市主催の相談会開催を4回から3回へ変更する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	市主催の相談会を3回開催した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	住宅相談事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	192					192	
	実績値	192					192	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	64	64	64	64	64	320
		実績額	64	64	64	64	64	320
	計	計画額	64	64	64	64	64	320
		実績額	64	64	64	64	64	320
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B	
番号・取組事業名	12041	住宅相談事業(木造住宅簡易耐震相談会)	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	140200	都市部 建築指導課	責任者	大久保 篤	担当者	防災担当	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	市主催の相談会を3回開催した。					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	内部評価の実施						○
2	平成24年度予算編成					○	○
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント			
					<ul style="list-style-type: none"> <li>相談会開催状況 第1回平成23年6月開催(実施済)</li> <li>第2回平成23年10月開催(実施済)</li> <li>第3回平成24年3月開催(実施済)</li> <li>平成24年度当初予算見積書 相談会3回開催で提出済</li> </ul>		
進捗・実績							
	年度末	成果指標名	住宅相談事業費	計画値	単位 千円 192	実績値	単位 千円 192
		達成状況【成果】	達成	コメント	相談会開催にあたり広報かしわ、ホームページ、町会自治会回覧等の周知により円滑に実施した。		
		進捗状況【活動】	完了 (事業終了)				
		計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント		
	計画値		無				
評価	評価者	吉川 正昭	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	目標を達成したが、年3回の開催は継続する。			
	方向性	完了 (目的達成)					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12042	住宅リフォーム相談事業		作成日	H23.4.1			
担当部署	140400	都市部住宅課		責任者	藪崎則雄			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	住宅リフォームの相談事業を廃止し、市民からの相談等の問い合わせについては、「柏住宅リフォーム相談員協議会」への斡旋で対応する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	経常的な事務費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	56	56	56	56	56	280
		実績額	56	56	56	56	56	280
	計	計画額	56	56	56	56	56	280
		実績額	56	56	56	56	56	280
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12042	住宅リフォーム相談事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	140400	都市部住宅課	責任者	藪崎則雄	担当者	総務担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	平成23年度より本事業廃止。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	経常的な事務費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
	達成状況【成果】				0			0
	進捗状況【活動】		コメント					
	計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント				
計画値								
評価	評価者	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B			
番号・取組事業名	12043	住宅相談事業(マンション問題等相談会)		作成日	H23.4.1				
担当部署	140400	都市部住宅課		責任者	藪崎則雄		担当者	総務担当	
取組年度	H23	～	H23						
効果	歳出削減								
最終目標	相談会の開催を3回から2回に縮減								
年度	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	市主催の相談会の開催を1回減した。							
平成24年度									
平成25年度									
平成26年度									
平成27年度									
成果指標	指標名	経常的な事務費				単位	千円		
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値		
	計画値	128					0		
	実績値	128					0		
効果額	歳入増加	計画額					0		
		実績額					0		
	歳出削減	計画額	64	64	64	64	64	320	
		実績額	64	64	64	64	64	320	
	計	計画額	64	64	64	64	64	320	
		実績額	64	64	64	64	64	320	
	見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B	
番号・取組事業名	12043	住宅相談事業(マンション問題等相談会)	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	140400	都市部住宅課	責任者	藪崎則雄	担当者	総務担当	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	市主催の相談会の開催を1回減した。					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	
1	内部評価の実施					○	
2	平成24年度予算編成					○	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	開催回数を減らしたため,上半期は実施していない。		
進捗・実績							
	年度末	成果指標名	経常的な事務費	計画値	単位 千円 128	実績値	単位 千円 128
		達成状況【成果】	達成	コメント	関係機関と調整し,開催回数を減らせた。		
		進捗状況【活動】	完了 (事業終了)				
		計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント		
	計画値		無				
評価	評価者	吉川 正昭	※重要度A事業は副市長,重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	開催日を3回から2回に変更し,相談員報奨金を削減した。			
	方向性	完了 (目的達成)					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	12046	柏駅南口地区共同化事業		作成日	H23.4.1		
担当部署	141000	都市部 中心市街地整備課		責任者	吉川 正昭		
取組年度	H23	～	H23				
効果	歳出削減						
最終目標	柏駅周辺において、再開発等事業を予定している地区の内、柏駅東口D街区第一地区などの基盤整備が伴う法定再開発事業を優先し、任意の再開発である当該事業を延期することによって、一時期に多額の歳出が発生することを抑制する。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)						
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	南口共同化事業に関する市からの助成金				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	0					0
	実績値	0					0
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額	2,000				2,000
		実績額	2,000				2,000
	計	計画額	2,000				2,000
		実績額	2,000				2,000
	見込まれる その他効果 (金額以外)	平成22年度に事業検討を実施したが、経済状況等により事業化が難しく、検討を休止とした。					

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	12046	柏駅南口地区共同化事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	141000	都市部 中心市街地整備課	責任者	吉川 正昭	担当者	まちづくり担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	補助を休止する							
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	平成22年度に事業検討を実施したが、経済状況などにより事業化が難しく、検討を休止した。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	南口共同化事業に関する市からの助成金	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
				0		0		
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12049	放置自転車保管所の一元化	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	120700	土木部交通施設課	責任者	成嶋 等	担当者	成嶋, 平野		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	<p>・平成22年度現在2箇所ある放置自転車保管所のうち借地の新柏自転車保管所を廃止し、平成23年度からは市有地である篠籠田自転車保管所に一元化する。</p> <p>・一元化することで下記の効果が見込める。</p> <p>Ⅰ 膨大な土地賃借料、放置自転車管理システム借上料、人件費等の節減ができる。 11,356千円(効果額)=21,595千円(22年度予算額)-10,239千円(23年度予算額)</p> <p>Ⅱ 市民が直接自転車があるかどうか見に行く際、1箇所の保管所ですべて確認ができる。</p> <p>Ⅲ 保管所間の自転車の移送がなくなり、その分撤去回数を増加することができる。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	放置自転車を効率よく処分する。(返還率の上昇, 売却の効率化等を実施) 新柏自転車保管所の土地を返還した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	新柏自転車保管所に係る事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	4,000					0	
	実績値	4,474					0	
効果額	歳入増加	計画額						
		実績額						
	歳出削減	計画額	7,356	11,356	11,356	11,356	11,356	52,780
		実績額	6,882	11,356	11,356	11,356	11,356	52,306
	計	計画額	7,356	11,356	11,356	11,356	11,356	52,780
		実績額	6,882	11,356	11,356	11,356	11,356	52,306
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12049	放置自転車保管所の一元化	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	120700	土木部交通施設課	責任者	成嶋 等	担当者	成嶋, 平野		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	放置自転車を効率よく処分する。(返還率の上昇, 売却の効率化等を実施) 新柏自転車保管所の土地を返還した。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	放置自転車を効率よく処分する。(返還率の上昇, 売却の効率化等を実施する。)			○	○	○	○	
2	新柏自転車保管所の土地を原状復帰して返還。			○	○	○		
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
	上半期	進捗状況	遅れている	コメント	項目2「新柏自転車保管所の土地を原状復帰して返還」については、原状復帰の方法について地権者と交渉中です。			
進捗・実績								
	年度末	成果指標名	新柏自転車保管所に係る事業費		計画値	単位 千円 4,000	実績値	単位 千円 4,474
		達成状況【成果】	達成	コメント	原状復帰の方法について、地権者と協議が整い解体工事も完了した。			
		進捗状況【活動】	完了 (事業終了)					
		計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント			
	計画値		無					
評価	評価者	石井 健三	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	目標達成, ご苦労さまでした。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12050	市民交通傷害保険事業の廃止		作成日	H23.4.1			
担当部署	120700	土木部 交通施設課		責任者	成嶋 等			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	平成23年7月31日をもって本事業を廃止する。(但し、保険金請求期間は、平成26年7月31日まで。保険金請求があった場合は、保険会社から市へ支払通知がある。)							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	平成23年7月31日をもって本事業を廃止。 これに併せて、事業廃止及び代替保険・制度等の情報について市民へ周知を図った。						
平成24年度		(保険金請求期間は、平成26年7月31日まで。保険金請求があった場合は、保険会社から市へ支払通知がある。)						
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	市民交通傷害保険事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	23					0	
	実績値	10					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	3,164	3,187	3,187	3,187	3,187	15,912
		実績額	3,177	3,187	3,187	3,187	3,187	15,925
	計	計画額	3,164	3,187	3,187	3,187	3,187	15,912
		実績額	3,177	3,187	3,187	3,187	3,187	15,925
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B			
番号・取組事業名	12050	市民交通傷害保険事業の廃止	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	120700	土木部 交通施設課	責任者	成嶋 等	担当者	関野 昌幸			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	平成23年7月31日をもって本事業を廃止。 これに併せて、事業廃止及び代替保険・制度等の情報について市民へ周知を図った。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	3月に廃止条例制定後、廃止に向けた事務手続き(市民への周知、保険会社との調整等)			○	○				
2	事業廃止(平成23年8月1日)				○				
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	平成23年7月31日をもって本事業を廃止した。 これに併せて、広報かしわ、ホームページ及び市関連施設への掲示板などを利用し、また、高齢者に対しては柏市老人クラブ連合会を通じ老人クラブにチラシを配布して廃止及び代替保険・制度等の情報の周知を図った。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	市民交通傷害保険事業費		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					23			10	
	達成状況【成果】	達成		コメント	当初計画どおり、平成23年7月31日をもって本事業を廃止した。 これに併せて、事業廃止及び代替保険・制度等の情報について、 広報かしわ、ホームページ、市関連施設への掲示、窓口でのチラシ配布、柏市老人クラブ連合会を通じた高齢者への周知など幅広く市民への周知を行った。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)							
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無		コメント					
	計画値	無							
評価	評価者	石井 健三		※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B		コメント 指示事項	目標達成、ご苦労さまでした。				
	方向性	完了 (目的達成)							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12051	十余二処理場跡地の維持管理		作成日	H23.4.1			
担当部署	120900	土木部 下水道維持管理課		責任者	須藤 実			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	<p>・十余二処理場への汚水流入を、(千葉県)手賀沼流域下水道へ切替たことで、平成21年4月1日に処理施設の廃止を行った。</p> <p>・その後、場内整理のため電気、水道などのランニングコストが必要であったが、残留汚水等の処理が平成22年度でほぼ終了することから、維持管理コストを抑え管理していく。(維持管理期間は用地売却完了まで)</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	建物保険料及び効率的な施設の維持管理(ランニングコストの減)を実施した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	維持管理コスト				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	800					0	
	実績値	800					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	500	1,300	1,300	1,300	1,300	5,700
		実績額	500	1,300	1,300	1,300	1,300	5,700
	計	計画額	500	1,300	1,300	1,300	1,300	5,700
		実績額	500	1,300	1,300	1,300	1,300	5,700
見込まれる その他効果 (金額以外)	職員による定期的な目視管理のみとし、セキュリティ委託を行わない。							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12051	十余二処理場跡地の維持管理	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	120900	土木部 下水道維持管理課	責任者	須藤 実	担当者	管理担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	建物保険料及び効率的な施設の維持管理(ランニングコストの減)を実施した。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	樹木, 除草に係る管理コスト減			○		○		
2	職員による施設のセキュリティ確認			○	○	○	○	
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	樹木, 除草に係る管理コスト削減額は計画通りであった。 職員による施設のセキュリティ確認については計画通り実施している。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	維持管理コスト	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
				800			800	
	達成状況【成果】	達成	コメント	平成24年3月に十余二処理場跡地を売却処分したため, 取組みは完了した。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	石井 健三	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	目標達成, ご苦労さまでした。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12053	高齢者おでかけ支援事業		作成日	H23.4.1			
担当部署	121000	土木部 道路交通課		責任者	星 雅之			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	これまでの事業実績を検証し、事業を終了する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	協定期間の満了である5月19日をもって、事業を終了した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	939	939	939	939	939	4,695
		実績額	939	939	939	939	939	4,695
	計	計画額	939	939	939	939	939	4,695
		実績額	939	939	939	939	939	4,695
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B			
番号・取組事業名	12053	高齢者おでかけ支援事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	121000	土木部 道路交通課	責任者	星 雅之	担当者	柳沼 肇			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	協定期間の満了である5月19日をもって、事業を終了した。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	事業終了			○					
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	・平成23年5月19日をもって事業を終了し、歳出の削減等を図った。				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	事業費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0		0		
		達成状況【成果】	達成	コメント	・当事業の利用状況等の検討、事業リスク等を勘案し、事業に係る協定期間の満了をもって事業を終了した。 ・事業の登録会員に事前に周知を行い、大きな混乱なく事業を終了することができた。 ・事業に要していた傷害保険料(939千円)を削減することができた。				
		進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
	計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
		計画値	無						
評価	評価者	石井 健三	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	目標達成、ご苦労さまでした。					
	方向性	完了 (目的達成)							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12054	保管伝票の民間委託廃止		作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	200100	会計課		責任者	森 信人	担当者	五十嵐 真由美	
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減		その他改善					
最終目標	<p>・23年度中に民間会社に保管委託している伝票を引き上げ、本庁舎内において管理保管することで年間約50～60万円かかっている経費を削減する。</p> <p>・本庁舎内で保管することで、伝票閲覧作業の大幅な時間短縮など事務負担の軽減を図る。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	本庁舎内において保管場所を確保し、民間会社に保管委託していた伝票を全て引き上げ、事業の目標を達成し完了した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	民間へ保管委託している費用				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	536	536	536	536	536	2,680
		実績額	536	536	536	536	536	2,680
	計	計画額	536	536	536	536	536	2,680
		実績額	536	536	536	536	536	2,680
見込まれる その他効果 (金額以外)	各担当課の伝票閲覧作業の効率化が図れる。							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B			
番号・取組事業名	12054	保管伝票の民間委託廃止	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	200100	会計課	責任者	森 信人	担当者	五十嵐 真由美			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	本庁舎内において保管場所を確保し、民間会社に保管委託していた伝票を全て引き上げ、事業の目標を達成し完了した。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	委託業者との調整			○					
2	本庁舎への受け入れ準備			○					
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	委託業者と伝票引き上げの調整、及び書架・パレットを配置することで保管場所を確保し、伝票の民間委託を廃止した。このことより、予定どおり2,680千円の効果額、また閲覧時間の大幅短縮が見込め経費削減・事務の効率化等、業務改善を実現した。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	民間へ保管委託している費用		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
						0			0
	達成状況【成果】	達成		コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本庁舎内において管理保管することで年間約50~60万円かかっている経費を削減した。</li> <li>・本庁舎内で保管することで、伝票閲覧作業の大幅な時間短縮など事務負担の軽減を図ることができた。</li> </ul>				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)							
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無		コメント					
	計画値	無							
評価	評価者	飯村 俊彦		※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B		コメント 指示事項	経費の削減とともに、伝票閲覧作業の効率を大幅に向上させ、事務負担の軽減を図ることができたことを評価したい。				
	方向性	完了 (目的達成)							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12055	公金収納取扱事務説明会		作成日	H23.4.1			
担当部署	200100	会計課		責任者	森 信人			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減		その他改善					
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年定例的に実施することになっている公金収納取扱事務説明会を廃止</li> <li>・特に大きな改正等あった場合のみ、担当課と相談の上、金融機関を集めて説明会を実施</li> </ul>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	公金収納取扱事務に関する大きな改正が無い限り、今後基本的には説明会は実施しないこととなった。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	公金収納取扱事務説明会にかかる経費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	6	6	6	6	6	30
		実績額	6	6	6	6	6	30
	計	計画額	6	6	6	6	6	30
		実績額	6	6	6	6	6	30
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12055	公金収納取扱事務説明会	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	200100	会計課	責任者	森 信人	担当者	松本 康弘		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	公金収納取扱事務に関係する大きな改正が無い限り、今後基本的には説明会は実施しないこととなった。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	大きな改正が無い限り説明会廃止。						○	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画なし	コメント	大きな改正がなかったため、説明会の実施なし。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	公金収納取扱事務説明会にかかる経費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
				0		0		
	達成状況【成果】	達成	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年定例的に実施することになっている公金収納取扱事務説明会を廃止</li> <li>・特に大きな改正等あった場合のみ関係課と調整を図り、説明会の実施を検討する</li> </ul>				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	飯村 俊彦	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	各金融機関が毎日行っている業務であり、大きな改正等が合った場合に限り、開催を検討することとしたものである。会計課及び関係各課の事務負担の軽減を図ることができたことを評価したい。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12059	明るい選挙啓発ポスター等の募集, 表彰	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	230000	選挙管理委員会事務局	責任者	大内 俊郎	担当者	庶務担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	明るい選挙啓発ポスター及び標語の募集並びに表彰に係る事務事業を事業仕分けの結果により廃止するもの							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	事業を廃止した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	68	68	68	68	68	340
		実績額	68	68	68	68	68	340
	計	計画額	68	68	68	68	68	340
		実績額	68	68	68	68	68	340
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12059	明るい選挙啓発ポスター等の募集, 表彰	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	230000	選挙管理委員会事務局	責任者	大内 俊郎	担当者	庶務担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	事業を廃止した。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	事業廃止							
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	平成23年度から当該事業を廃止した。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	事業費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12060	新聞未購読者に対する広報紙の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	230000	選挙管理委員会事務局	責任者	大内 俊郎	担当者	庶務担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	新聞未購読者に対し、選挙広報「白ばらかしわ」を郵送していたものを近隣センターへの配布に代え、当郵送料に要していた費用を削減する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	新聞未購読者に対し、選挙広報「白ばらかしわ」を郵送していたものを近隣センターへの配布に代え、当郵送料に要していた費用を削減した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	郵送料				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0						
	実績値	0						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	137	137	137	137	137	685
		実績額	137	137	137	137	137	685
	計	計画額	137	137	137	137	137	685
		実績額	137	137	137	137	137	685
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12060	新聞未購読者に対する広報紙の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	230000	選挙管理委員会事務局	責任者	大内 俊郎	担当者	庶務担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	新聞未購読者に対し、選挙広報「白ばらかしわ」を郵送していたものを近隣センターへの配布に代え、当郵送料に要していた費用を削減した。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	計画・立案			○				
2	実施準備			○				
3	柏市議会議員選挙において実施				○			
4	総括					○		
5	次年度予算へ反映					○		
6	次年度選挙準備						○	
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	計画どおり柏市議会議員選挙から白ばらかしわ(第35号)について、新聞未購読者への郵送を各近隣センター等への配布に変更した。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	郵送料	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】	達成	コメント	新聞未購読者に対し、選挙広報「白ばらかしわ」を郵送していたものを近隣センターへの配布に代え、当郵送料に要していた費用を削減した。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	大内 俊郎	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	効果の額としては、微減ではあるものの歳出の削減となっていることから目的が達成できたものとして完了とする。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B	
番号・取組事業名	12061	監査委員県外研修の廃止	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	240000	監査事務局	責任者	矢口 國男	担当者	梶川 泰蔵	
取組年度	H23	～	H23				
効果	歳出削減						
最終目標	千葉県市監査委員協議会第1ブロック(千葉県北西部11市で構成する監査委員・事務局の協議団体)の主催により、年1回実施されていた監査委員の宿泊を伴う県外研修については、旅費等の負担に見合った成果が十分に挙げられていないことから、平成22年度まで同団体の会長市であった本市が会員市と協議した結果、廃止することとした。 監査委員の研修派遣を廃止する代わりに、事務局職員を関東近県の先進市に日帰りで派遣し、事務手法等を視察させることとする。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	監査委員による宿泊を伴う県外研修を廃止し、事務局職員による日帰りの視察研修に改めた。					
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	旅費				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	315					315
	実績値	387					387
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額	315				315
		実績額	387				387
	計	計画額	315				315
		実績額	387				387
見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B	
番号・取組事業名	12061	監査委員県外研修の廃止	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	240000	監査事務局	責任者	矢口 國男	担当者	梶川 泰蔵	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	監査委員による宿泊を伴う県外研修を廃止し、事務局職員による日帰りの視察研修に改めた。					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	事務局職員の視察派遣先の選定, 受入依頼			○	○		
2	事務局職員の視察実施, 復命				○	○	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	首都圏近郊にあって規模等の近い各市の事務状況を調査し、事務の参考とするにふさわしい視察派遣先の選定を行った結果、5月30日に町田市、翌31日に平塚市に職員を派遣し、監査事務に関する質疑応答、意見交換等を行った。			
進捗・実績							
年度末	成果指標名	旅費	計画値	単位 千円 315	実績値	単位 千円 387	
	達成状況【成果】	達成	コメント	監査委員の県外研修を廃止したことによっても、監査を実施する上で特段の不具合は見られなかった。 むしろ、近隣で規模の近い先進市における監査事務手法を事務局職員が視察する機会が数多く確保できたことにより、より実効的な監査の実現に大きく寄与しうるだけの成果を挙げる事ができた。 (事務局職員の視察については、上半期に引き続いて下半期においても3月21日に川口市、翌22日に横須賀市に職員を派遣しており、同様に監査事務に関する質疑応答、意見交換等を行っている。)			
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)					
	計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント			
計画値		無					
評価	評価者	山仲 英二	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	効率的かつ実効性のある監査実施のための事務改善方策検討の一手法として、担当職員による先進市視察については平成24年度も実施する。			
	方向性	完了 (目的達成)					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12062	決算審査意見書郵送配付の廃止		作成日	H23.4.1			
担当部署	240000	監査事務局		責任者	矢口 國男			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	千葉県及び県内34市、全国都市監査委員会、関東都市監査委員会への決算審査意見書の郵送配付を廃止することにより、役務費（通信運搬費—郵便料）の節約を図る。 郵送配付を廃止する代わりに、意見書のPDFファイルを市ホームページに掲載し、従前の配付先にはその旨を電子メールにより告知する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	決算審査意見書の関係各所への郵送配付を取りやめ、ホームページへのPDF原稿掲載を告知する内容の電子メールの送信に切り替えた。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	郵便料				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	15					15	
	実績値	11					11	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	10	10	10	10	10	50
		実績額	14	14	14	14	14	70
	計	計画額	10	10	10	10	10	50
		実績額	14	14	14	14	14	70
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12062	決算審査意見書郵送配付の廃止	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	240000	監査事務局	責任者	矢口 國男	担当者	梶川 泰蔵		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	決算審査意見書の関係各所への郵送配付を取りやめ、ホームページへのPDF原稿掲載を告知する内容の電子メールの送信に切り替えた。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	決算審査意見書の公表				○			
2	決算審査意見書(PDFファイル)の市ホームページへの掲載				○			
3	決算審査意見書をホームページに掲載した旨、電子メールで関係各所に通知				○			
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	上記「取組項目」のとおり進めることができた。 決算審査意見書の配付については、近隣他市でも徐々に現物の郵送を取り止め、ホームページの掲載等に切り替える傾向にある。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	郵便料	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					15			11
	達成状況【成果】	達成	コメント	先進市に倣っての今年度はじめての取組みであったが、特に不具合もなく、本市の決算審査業務に関する情報提供という本来の目的を十分に達することができた。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)		また、郵送配付分意見書の印刷製本が不要となったことにより、用紙代の節約など、行政コストの縮減にもつなげることができた。				
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	山仲 英二	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	今後も、電子メールの活用を図るとともに、監査請求における配達証明書留郵便の必要性を精査することなどにより、極力削減を図っていく。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12065	児童生徒健康診断の見直し		作成日	H23.4.1			
担当部署	270200	学校教育部学校保健課		責任者	山口秀明			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	・児童生徒の健康診断として実施している、ぎょう虫卵検査の検査対象を関係法令、検査結果等を踏まえ見直し、小学校全学年(22,000人)としていたものを、1年生から3年生まで(11,000人)とする。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	関係機関との調整が進み、検査対象の絞込み、検査費用も目標単価設定額(105円)より安価な(80円)にできたため、事業調整及び歳出削減を達成。(削減額:581千円 対前年比▲38.84%)						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	健康診断検査委託費(ぎょう虫検査)				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	1,155	982	982	1,040	1,040	1,040	
	実績値	915					0	
効果額	歳入増加	計画額	0	0	0	0	0	
		実績額	0					0
	歳出削減	計画額	341	514	514	456	456	2,281
		実績額	581					581
	計	計画額	341	514	514	456	456	2,281
		実績額	581					581
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12065	児童生徒健康診断の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	270200	学校教育部学校保健課	責任者	山口秀明	担当者	吉田正一		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	関係機関との調整が進み、検査対象の絞込み、検査費用も目標単価設定額(105円)より安価な(80円)にできたため、事業調整及び歳出削減を達成。(削減額:581千円 対前年比▲38.84%)						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	検査委託契約締結			○				
2	検査実施			○				
3	検査結果			○				
4	内部評価の実施				○			
5	H24年度予算編成					○		
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	今年度分の全委託契約締結、検査実施は全工程を終了。検査結果も最終検査の報告を待ちである。この検査は在籍児童生徒数が経費に反映され、現不況下での公立進学率を考えると経費負担は増加傾向にある。学校保健安全法(旧学校保健法)の規定整備時と現在では検査水準等に大きな隔たりがあり、地方分権一括法による税財源等の移管があれば、新しい集団検診の在り方を早急に検討するべきと考える。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	健康診断検査委託費(ぎょう虫検査)	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					1,155			915
	達成状況【成果】	達成	コメント	検査実施対象を全学年から1~3年生に縮小。学校保健会、養護教諭会等との調整が進み、本年度から目標検査対象者への絞込みができた。また、検査費用についても目標単価設定額(105円)より安価な単価契約(80円)ができたため、事業調整及び歳出削減における目標の達成となった。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)		[成果] (H22) (H23) ・検査対象者 21,878人 ⇒ 10,884人 (▲50.25%) ・単価契約額 64.5円 ⇒ 80円(設定額:105円:▲23.81%) ・成果実績 1,496千円 ⇒ 915千円(削減額:581千円 ▲38.84%)				
計画変更 (次年度以後)	取組内容	有	コメント	本件事業については、調整項目として検査対象者の再設定(1~3年生)、BPR(歳出削減)項目として検査委託費 対平成22年度比やく20%減であり、本年度、既に調整項目及びBPR項目を達成していることから事業終了とする。				
	計画値	無						
評価	評価者	浮谷 満	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	見直し前の対22年度実績と比較し、削減額で581千円、削減率で約40%と大幅な減少となっている。検査結果についても、陽性率が、0.1%と極めて小さな数値となっている。この結果を踏まえ、調整事項及び歳出削減を達成したと判断する。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12066	幼児教育の推進	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	272000	学校教育部 教育研究所	責任者	佐藤 進	担当者	石塚 真理子		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	<p>○平成23年度より育児体験発表会と幼児教育研究協力員活動を廃止</p> <p>○幼児教育共同研究の充実</p> <p>・育児体験発表会は廃止するが、平成22年度より生涯学習課で就学前の保護者も対象にした家庭教育力の向上をめざした事業を強化しているため、協力していく。</p> <p>・幼児教育研究協力員による調査活動を幼児教育共同研究に統合し、研究テーマにそった家庭への調査活動を各園が直接実施して研究の充実を図る。</p> <p>・教育研究所では市内幼稚園・保育園・小学校との連携を強化し、主に教職員を対象とした幼児教育の充実を推進する。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	22年度末で育児体験発表会と幼児教育研究協力員調査活動を廃止して予算を削減。調査活動は幼児教育共同研究に統合して継続するとともに、市内全幼稚園及び私立保育園と連携した体制により、幼児教育共同研究を推進した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	教育研究(幼児教育の推進)決算額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	510					510	
	実績値	510					510	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	278	278	278	278	278	1,390
		実績額	278	278	278	278	278	1,390
	計	計画額	278	278	278	278	278	1,390
		実績額	278	278	278	278	278	1,390
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B			
番号・取組事業名	12066	幼児教育の推進	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	272000	学校教育部 教育研究所	責任者	佐藤 進	担当者	石塚 眞理子			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	22年度末で育児体験発表会と幼児教育研究協力員調査活動を廃止して予算を削減。調査活動は幼児教育共同研究に統合して継続するとともに、市内全幼稚園及び私立保育園と連携した体制により、幼児教育共同研究を推進した。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	関係者への周知(育児体験発表会及び幼児教育研究協力員調査活動の廃止)			○					
2	幼児教育共同研究の推進及び発表会の実施, 研究紀要のまとめ			○	○	○	○		
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	育児体験発表会は平成22年度末で廃止。幼児教育研究協力員による調査活動は、今年度から幼児教育共同研究に統合。幼児教育研究協力員活動と育児体験発表会にかかる経費削減とともに幼児教育共同研究の充実を図り、研究発表会の開催や研究紀要の作成を行う計画で、予定通り進めている。				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	教育研究(幼児教育の推進)決算額	計画値	単位 510	千円	実績値	単位 510	千円
達成状況【成果】		達成	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)	コメント	育児体験発表会は平成22年度末で廃止。幼児教育研究協力員による調査活動は、今年度から幼児教育共同研究に統合。幼児教育研究協力員活動と育児体験発表会にかかる経費削減を図る一方、幼児教育共同研究の充実と研究成果の啓発を図った。			
計画変更(次年度以後)		取組内容				無	コメント		
			計画値	無					
評価	評価者	浮谷 満	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	幼児教育共同研究は、廃止・統合により充実してきている。家庭教育への積極的な啓発活動も含め、さらに柏市独自の幼児教育の充実を図るために、市内全幼児対象(4歳児以上)の調査研究への拡充、幼保小の連携強化、幼児期から小学校始期の研究・研修の充実を期待する。					
	方向性	完了 (目的達成)							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12067	柏市芸術文化自主事業基金の廃止		作成日	H23.4.1			
担当部署	280400	生涯学習部 文化課		責任者	海野 修			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	事業仕分けの最終方針に基づき22年度中に本事業を廃止							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	22年度中に本事業を終了した。 23年度以降の文化振興のあり方を見直した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	一般会計繰出し金				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	284	284	284	284	284	1,420
		実績額	284	284	284	284	284	1,420
	計	計画額	284	284	284	284	284	1,420
		実績額	284	284	284	284	284	1,420
	見込まれる その他効果 (金額以外)	22年度中に本事業を終了した。 23年度以降の文化振興のあり方を見直した。						

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B			
番号・取組事業名	12067	柏市芸術文化自主事業基金の廃止	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	280400	生涯学習部 文化課	責任者	海野 修	担当者	文化担当			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	22年度中に本事業を終了した。 23年度以降の文化振興のあり方を見直した。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	22年度末で事業廃止完了				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	一般会計繰出し金	計画値	単位 0	千円	実績値	単位 0	千円
達成状況【成果】			コメント						
進捗状況【活動】									
計画変更 (次年度以後)		取組内容		コメント					
	計画値								
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする							
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項						
	方向性								

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12068	文化財マップの見直し		作成日	H23.4.1			
担当部署	280400	生涯学習部 文化課		責任者	海野 修			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	商工振興課で作成している「観光マップ」との連携を図ることで、歳出の抑制につなげる。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	調整・編集・印刷・配布……文化財マップ印刷製本費 対前年度比20%減達成						
平成24年度		増刷予定なし						
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	文化財マップ印刷製本費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	756	719	719	719	719	719	
	実績値	599					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	0	37	37	37	37	148
		実績額	157					157
	計	計画額	0	37	37	37	37	148
		実績額	157					157
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12068	文化財マップの見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	280400	生涯学習部 文化課	責任者	海野 修	担当者	文化財担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	調整・編集・印刷・配布・・・文化財マップ印刷製本費 対前年度比20%減達成						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	商工振興課との調整			○	○	○	○	
2	編集・印刷				○			
3	配布					○		
4	H24年度予算編成					○	○	
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	進んでいる	コメント	当初、本年度は例年どおりの増刷を9月までに行い、24年度に経費を節減した新たなマップの刊行を予定していたが、1年前倒しで取り組み中である。 9月までにデザインを一新したマップのイメージ作成にとりかかったところであり、年内にイメージを固め、商工振興課と可能な範囲で連携を図りつつ、年度末までに経費節減による新規マップの印刷を達成したい。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	文化財マップ印刷製本費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					756			599
	達成状況【成果】	達成	コメント	商工振興課の「観光マップ」と連携し、詳細な地図面は観光マップを利用してもらうことで、文化財マップでは専門業者の地図を使わずにより安価な金額でより多く印刷して発行することが出来た。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	有	コメント	平成24年度には発行の予定はないが、25年度以降の増刷時には、さらに使いやすい内容となるよう、あらためて商工振興課との連携を図っていきたい。				
	計画値	有						
評価	評価者	草野 啓治	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	当初の目標を上回り、前倒しで達成できたことは評価できる。完成したマップの出来映えについてはさらなる工夫の余地があるので、引き続き研究する必要がある。				
	方向性	継続実施						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12069	生涯学習まちづくりシンポジウム(講演会)	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	280700	生涯学習部 生涯学習課	責任者	柴田 幸雄	担当者	鈴木		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	啓発事業としての所期の目的は達成されたため、平成23年度から事業を廃止する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	事業廃止						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	生涯学習まちづくりシンポジウム事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	220	220	220	220	220	1,100
		実績額	220	220	220	220	220	1,100
	計	計画額	220	220	220	220	220	1,100
		実績額	220	220	220	220	220	1,100
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12069	生涯学習まちづくりシンポジウム(講演会)	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	280700	生涯学習部 生涯学習課	責任者	柴田 幸雄	担当者	鈴木		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	事業廃止						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	事業廃止			○				
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	平成22年度で事業終了				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	生涯学習まちづくりシンポジウム事業費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12070	生涯学習情報提供システム	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	280700	生涯学習部 生涯学習課	責任者	柴田 幸雄	担当者	鈴木		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	情報量を拡大し、情報を更新し、利用者が使いやすいソフトを構築していく必要がある。生涯学習活動を支援していく中心的な事業となるので、民間事業所の生涯学習情報等の提供や家庭教育情報等、一層の充実を図っていく。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	その他	計画中止						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	重複掲載分野数				単位	分野	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	2					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	987	987	987	987	987	4,935
		実績額	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	5,010
	計	計画額	987	987	987	987	987	4,935
		実績額	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	5,010
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B	
番号・取組事業名	12070	生涯学習情報提供システム	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	280700	生涯学習部 生涯学習課	責任者	柴田 幸雄	担当者	鈴木	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	その他	計画中止					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	重複部分の洗い出し			○			
2	他部署と協議・調整			○	○	○	○
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
上半期	進捗状況	遅れている	コメント	市公式ホームページ及び市長部局の他のホームページ担当者 と調整を進めているが、調整が難航し遅れている。 今後、情報の共有・一元化について関係各課と協議・調整を進め る。			
進捗・実績							
年度末	成果指標名	重複掲載分野数	計画値	単位	分野	実績値	単位 分野
				2		0	
	達成状況【成果】	その他	コメント	らんらんかしの「講座・イベント」コーナー及び「団体・サークル」 コーナー掲載情報について、市公式ホームページへの情報の一元 化について協議した結果、行政の主催・共催・後援する講座・イベ ント情報については可能であるが、その他の部分については掲載 基準が違うことから、調整は難しく、全情報の統合は不可能との結 論に達した。			
	進捗状況【活動】	その他		ただし、平成22年度まで行っていたコーナーの新設に伴うシステ ム変更費用が無くなり、システム管理のみの委託にしたため歳出 削減は図られた。			
計画変更 (次年度 以後)	取組内容	無	コメント	計画中止			
	計画値	無					
評価	評価者	草野 啓治	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価 (A・B・C)	C	コメント 指示事項	本システムについては、公共性が高いと認められるので、引き続き 内容の充実を目指して、改良、研究を進める必要がある。			
	方向性	取組み強化					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12071	青少年・女性を対象とした社会教育事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	281100	生涯学習部 中央公民館	責任者	足立 知哉	担当者	永野 裕子		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	女性教育事業の成人教育事業への統合により、事業費の削減を図る。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	成人教育事業での課題の選定に女性教育に関連付けた項目を企画・実施することにより、女性教育事業廃止後においても継続的に効果をもたらしながら、事業費の削減を図った。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	青少年・女性を対象とした社会教育事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0	0	0	0	0	0	
	実績値							
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	62	62	62	62	62	310
		実績額	62	62	62	62	62	310
	計	計画額	62	62	62	62	62	310
		実績額	62	62	62	62	62	310
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12071	青少年・女性を対象とした社会教育事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	281100	生涯学習部 中央公民館	責任者	足立 知哉	担当者	永野 裕子		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	成人教育事業での課題の選定に女性教育に関連付けた項目を企画・実施することにより、女性教育事業廃止後においても継続的に効果をもたらしながら、事業費の削減を図った。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	成人教育事業での課題の選定に女性教育に関連付けた項目を企画・実施						○	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	・成人教育事業に今年度は子育て支援を目的とした学習課題を取り込み、男女共同参画室と連携し、保育を兼ねた学習の場として、託児所を設けて講座を実施した。また、子育て支援の主旨の下男性の講座参加も促した。 (講座実施は「市民自主企画講座」として行ない1月に実施した。)				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	青少年・女性を対象とした社会教育事業費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】	達成	コメント	・成人教育事業および家庭教育事業の企画内容に女性教育を対象とした学習内容を取り込み女性教育事業の廃止後においても継続的な効果をもたらしながら事業費の削減を図った。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	草野 啓治	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	一定の効果が認められる。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12072	主催事業のあり方の検討		作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	281200	生涯学習部 沼南公民館		責任者	上符 徹	担当者	事業担当	
取組年度	H23	～	H23					
効果	その他改善	歳出削減						
最終目標	沼南地域のまちづくりや活性化、人材発掘や育成などをめざす事業展開への重点化を図り地域づくり支援を進めるとともに歳出の削減を図る。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	報償費(成人教育)削減				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	84	84	84	84	84	420
		実績額	84	84	84	84	84	420
	計	計画額	84	84	84	84	84	420
		実績額	84	84	84	84	84	420
見込まれる その他効果 (金額以外)	公民館が地域の人材センター、情報センターの役割を果たすことで地域のまちづくりに貢献できる。							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12072	主催事業のあり方の検討	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	281200	生涯学習部 沼南公民館	責任者	上符 徹	担当者	事業担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	成人教育2事業(専門教養セミナー・生涯学習ボランティア活用講座)の廃止			○	○	○	○	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	事業の廃止				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	報償費(成人教育)削減	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12074	視聴覚ライブラリーの管理運営	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	283100	生涯学習部中央視聴覚ライブラリー	責任者	足立 知哉	担当者	梶川 正弘		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	平成24年3月末で視聴覚ライブラリーを廃止する。 中央視聴覚ライブラリーの廃止に伴い、平成24年度以降のプラネタリウム事業の担当部署を調整し、所管換等を行う。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	平成23年9月末で視聴覚教材・機材の貸出を廃止した。年度内に視聴覚教材・機材を整理(所管替え・処分)した。プラネタリウム事業については所管換等の調整を図った。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	視聴覚ライブラリー事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	626					0	
	実績値	360					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	522	1,148	1,148	1,148	1,148	5,114
		実績額	788	1,148	1,148	1,148	1,148	5,380
	計	計画額	522	1,148	1,148	1,148	1,148	5,114
		実績額	788	1,148	1,148	1,148	1,148	5,380
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B			
番号・取組事業名	12074	視聴覚ライブラリーの管理運営	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	283100	生涯学習部中央視聴覚ライブラリー	責任者	足立 知哉	担当者	梶川 正弘			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	平成23年9月末で視聴覚教材・機材の貸出を廃止した。年度内に視聴覚教材・機材を整理(所管替え・処分)した。プラネタリウム事業については所管換等の調整を図った。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	利用者への周知			○	○				
2	機材・教材の整理(所管替え・処分) プラネタリウム事業について移管の調整後所管替え等を行う。					○	○		
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	9月30日付けで視聴覚教材・機材の貸出は廃止。下半期は機材の一部を中央公民館に所管換えし、原則、教育福祉会館内での貸出に充てる。その他の機材は全庁一括で希望を募り、所管換を行う。特に16ミリ映写機は教材(16ミリフィルム)と併せて引き取ってもらえるよう関係団体・機関などに打診。図書館とプラネタリウム事業の引継ぎをする。				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	視聴覚ライブラリー事業費	計画値	単位 626	千円	実績値	単位 360	千円
		達成状況【成果】	達成	コメント	中央視聴覚ライブラリーと沼南視聴覚ライブラリーの両者が事務の役割分担を決め、連絡を密にしながら進めたことにより事業がスムーズに行えた。				
		進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
		計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント				
	計画値		無						
評価	評価者	草野 啓治	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	プラネタリウムの引継ぎもスムーズに行われ、目標どおりの成果が得られた。					
	方向性	完了 (目的達成)							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12075	視聴覚ライブラリーの管理運営	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	283200	生涯学習部 沼南視聴覚ライブラリー	責任者	柴田 幸雄	担当者	山崎・渡会		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	平成24年3月末で視聴覚ライブラリーを廃止する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	平成23年9月末で視聴覚教材・機材の貸出を廃止した。 平成23年度中に視聴覚教材・機材を整理(所管替え・処分)した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	視聴覚ライブラリー事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	100					0	
	実績値	100					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	271	371	371	371	371	1,755
		実績額	271	371	371	371	371	1,755
	計	計画額	271	371	371	371	371	1,755
		実績額	271	371	371	371	371	1,755
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12075	視聴覚ライブラリーの管理運営	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	283200	生涯学習部 沼南視聴覚ライブラリー	責任者	柴田 幸雄	担当者	山崎・渡会		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	平成23年9月末で視聴覚教材・機材の貸出を廃止した。 平成23年度中に視聴覚教材・機材を整理(所管替え・処分)した。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	利用者への周知			○	○			
2	機材・教材の整理(所管替え・処分)					○	○	
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	視聴覚ライブラリーが今年度末をもって廃止となるため、10月から保有機材・教材の処分に係る事務を進める。有効活用や処分費削減のため、庁内で必要なものについては所管換を行い、不要ものは市民への譲渡を検討する。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	視聴覚ライブラリー事業費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					100			100
	達成状況【成果】	達成	コメント	第1回事業仕分けの結果に基づき、平成23年9月末に貸出業務を終了し、平成24年3月末をもって廃止とする。所蔵する備品のうち再利用可能なものは関係各所に所管換し、また図書館まつりにおける市民への譲渡を行った。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント	なし				
	計画値	無						
評価	評価者	草野 啓治	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	目標どおりの成果が得られた。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12078	図書館資料の貸出し事業		作成日	H23.4.1			
担当部署	284000	生涯学習部 図書館		責任者	中山 善太郎			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減		その他改善					
最終目標	<p>・図書館資料を精査し、特に購入図書等選定の絞りこみ・見直しを行なう。（一般図書等購入費の削減、AV資料等購入費の削減、VTR購入の中止他）</p> <p>・公共図書館として後世に「保存」すべき貴重本の選定。</p>							
年度	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	複本、類本を中心に絞込みを行い、本市にとって「保存」すべき図書(23年度は参考資料室内の資料を複製版新聞等)を優先購入した。また22年度繰越事業(国の光をそそぐ交付金・2,000千円)の充当があり、計画・実績値は55,880千円となっている。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	図書年間購入費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	55,880	53,880	53,880	53,880	53,880	53,880	
	実績値	55,711						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	2,457	4,457	4,457	4,457	4,457	20,285
		実績額	2,626					2,626
	計	計画額	2,457	4,457	4,457	4,457	4,457	20,285
		実績額	2,626					2,626
見込まれる その他効果 (金額以外)	副本・類本等の購入を絞り込み、本市にとって「保存」すべき図書の選定を行うことで、蔵書構成の適正化を図り、市民の知的ニーズに応える。							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12078	図書館資料の貸出し事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	284000	生涯学習部 図書館	責任者	中山 善太郎	担当者	奉仕担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	複本、類本を中心に絞込みを行い、本市にとって「保存」すべき図書(23年度は参考資料室内の資料を複製版新聞等)を優先購入した。また22年度繰越事業(国の光をそそぐ交付金・2,000千円)の充当があり、計画・実績値は55,880千円となっている。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	図書資料の購入図書等の選定絞込みに向けての図書館内で準備・検討			○				
2	" 部内での検討・評価				○			
3	" 図書館協議会での検討				○	○		
4	平成24年度予算編成					○	○	
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	遅れている	コメント	今年度、図書資料の購入図書等の選定絞込みについては、新図書館システムの稼動による内部事務量増等により、図書館内での検討・調整が遅れているため。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	図書年間購入費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					55,880			55,711
	達成状況【成果】	達成	コメント	柏市立図書館資料収集方針及び同資料除籍基準等に基づき、図書資料の購入図書の選定絞込みを行った。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	草野 啓治	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	新中央図書館の整備を行わないこととなり、現図書館の資源を最大限活用していく方針から、適正な蔵書数の検討も含め、さらなる絞込みが必要である。				
	方向性	取組み強化						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12079	安全衛生研修	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	400100	消防局総務課	責任者	大井成介	担当者	佐藤康宏		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の見直しにより職員研修事業と統合</li> <li>・事業の一部は安全衛生委員会事業に引き継いで実施</li> </ul>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	事業費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	60	60	60	60	60	300
		実績額	60	60	60	60	60	300
	計	計画額	60	60	60	60	60	300
		実績額	60	60	60	60	60	300
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12079	安全衛生研修	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	400100	消防局総務課	責任者	大井成介	担当者	佐藤康宏		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	・職員研修事業との統合により廃止							
2	・事業の一部は安全衛生委員会事業に引き継いで実施							
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	委員会で引き継いだ安全衛生に関する研修は所属別の内部研修として実施している。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	事業費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
				0		0		
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12080	中国消防研修生視察受入		作成日	H23.4.1			
担当部署	400100	消防局 総務課		責任者	大井成介			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	<p>・平成23年度から中国消防研修生に対する記念品代5,250円及び研修生受入時賄料5,000円を全額削減した。 今後についても、中国消防研修生に当市の財政状況を理解していただき廃止する。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	受入れにかかる経費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	10	10	10	10	10	50
		実績額	10	10	10	10	10	50
	計	計画額	10	10	10	10	10	50
		実績額	10	10	10	10	10	50
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12080	中国消防研修生視察受入	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	400100	消防局 総務課	責任者	大井成介	担当者	松縄 一		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	依頼があった際は、中国消防研修生の視察を受入れるが、記念品及び食糧費の支出は行わない。							
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	予算計上なし。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	受入れにかかる経費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12084	危機管理事業		作成日	H23.4.1			
担当部署	400600	消防局企画統制課		責任者	佐山泰一			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減	その他改善						
最終目標	・危機管理研修の外部講師への委託(2日間)を1日にし、1日は内部講師で対応。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	外部講師の委託料を削減し、削減分は内部講師による研修を実施する						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	委託料				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	250					250	
	実績値	250					250	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	250	250	250	250	250	1,250
		実績額	250	250	250	250	250	1,250
	計	計画額	250	250	250	250	250	1,250
		実績額	250	250	250	250	250	1,250
見込まれる その他効果 (金額以外)	・内部講師で対応することにより、講師の自己研鑽も図られる。							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12084	危機管理事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	400600	消防局企画統制課	責任者	佐山泰一	担当者	清水 徹		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	外部講師の委託料を削減し、削減分は内部講師による研修を実施する						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	内部講師による危機管理研修の実施					○		
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	・外部講師による研修委託は、1日のみ実施。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	委託料	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					250			250
	達成状況【成果】	達成	コメント	・外部講師による研修委託を削減。不足分は内部講師により実施。 ・今後も講師の育成(人材育成)を含めた事業管理をしていただきたい。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	羽石 清二	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	・委託料を削減し、内部講師による研修を実施したことは評価できる。 ・今後も講師の育成(人材育成)を含めた事業管理をお願いしたい。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12085	消防広報事業		作成日	H23.4.1			
担当部署	400600	消防局企画統制課		責任者	佐山泰一			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減	その他改善						
最終目標	・消防年報のデータ化により、印刷経費等を削減する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	印刷・発送経費の削減						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	印刷・発送経費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	112	112	112	112	112	560
		実績額	112	112	112	112	112	560
	計	計画額	112	112	112	112	112	560
		実績額	112	112	112	112	112	560
見込まれる その他効果 (金額以外)	・消防ホームページの閲覧による、広報効果の向上							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	12 事務事業の見直し				重要度	B		
番号・取組事業名	12085	消防広報事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	400600	消防局企画統制課	責任者	佐山泰一	担当者	清水 徹		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	印刷・発送経費の削減						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	・消防年報をデータ化し、ホームページに掲載。印刷・発送経費を削減した。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	印刷・発送経費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
	達成状況【成果】				0			0
	進捗状況【活動】		コメント					
	計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント				
計画値								
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	23 受益者負担の適正化				重要度	A	
番号・取組事業名	23001	アミュゼ柏使用料の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	166100	地域づくり推進部 アミュゼ柏	責任者	窪井 公輔	担当者	平野 廣	
取組年度	H23	～	H23				
効果	歳入増加	その他改善					
最終目標	適切な負担を受益者に求めるため、市外利用者や営利団体利用者に対する割増使用料について新たに設定する。 併せて使用料の減免規定を廃止する。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	平成23年4月1日に条例改正を施行。 改正後の使用料は平成24年4月1日使用分から適用する。					
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	使用料収入額の総額				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	26,610	42,429	42,429	42,729	43,029	43,029
	実績値	29,040					
効果額	歳入増加	計画額	15,819	15,819	16,119	16,419	64,176
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	15,819	15,819	16,119	16,419	64,176
		実績額					0
	見込まれる その他効果 (金額以外)						

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目		23 受益者負担の適正化			重要度	A			
番号・取組事業名	23001	アミュゼ柏使用料の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	166100	地域づくり推進部 アミュゼ柏	責任者	窪井 公輔	担当者	平野 廣			
区分		取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	平成23年4月1日に条例改正を施行。 改正後の使用料は平成24年4月1日使用分から適用する。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	平成23年3月条例改正								
2	広報かしわ掲載			○					
3	ホームページで周知			○					
4	市内公共施設に掲示			○					
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	平成23年4月1日から平成24年4月1日以降の使用分について予約を受付しており、新料金が適用される予約申込があることから使用料の増収が見込まれる。 11月13日現在、平成24年度使用分に係る使用申請受付件数482件の内、使用料が割増する受付件数としては一般市外(一般市内料金の2倍)28件(5.8%)、営利市外(一般市内料金の4倍)1件(0.2%)となっている。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	使用料収入額の総額		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					26,610			29,040	
	達成状況【成果】	達成		コメント	施設使用料の見直しについては、概ね周知されたものである。予想したとおり、団体にとっては代表者が市外の者から市内の者へ変更するケースが多く見受けられるが、施設使用料の納付が早まったこと(施設使用申請と同時)により平成23年度予算額を上回ったものである。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)							
計画変更(次年度以後)	取組内容	無		コメント	当初は、従来の実績から使用料見直しに伴う影響額を算出し成果指標の計画値とした。施設使用料見直しが施行したのに伴い、利用団体の主たる所在地の変更(市外から市内に)を多数受付した。これにより次年度以後の計画値を見直しし、下方修正した。				
	計画値	有							
評価	評価者	石黒 博		※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B		コメント 指示事項	受益者負担の適正化基準に沿って継続的に見直しを行うこと。				
	方向性	完了 (目的達成)							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	23 受益者負担の適正化				重要度	A			
番号・取組事業名	23003	こどもルーム管理運営事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	070300	こども部こどもルーム担当室	責任者	穂山 高治	担当者	こどもルーム担当			
取組年度	H23	～	H23						
効果	歳入増加								
最終目標	夏期休暇期間の長時間保育に係る保育料を引き上げ、指導員の適正配置を行い安全・安心な環境を整備する。 また、こどもルームの運営経費全体の削減に取り組みながら、受益者負担の適正化について検討を進めていく。								
年度	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	保育料の引き上げについて、平成24年3月議会で協議。							
平成24年度									
平成25年度									
平成26年度									
平成27年度									
成果指標	指標名	運営事業費に対する保育料の割合				単位	%		
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値		
	計画値	35.78	40.04	—	—	—	—		
	実績値						0.00		
効果額	歳入増加	計画額	0	6,385	6,385	6,385	6,385	25,540	
		実績額	0						0
	歳出削減	計画額							0
		実績額							0
	計	計画額	0	6,385	6,385	6,385	6,385	6,385	25,540
		実績額	0						0
	見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	23 受益者負担の適正化				重要度	A	
番号・取組事業名	23003	こどもルーム管理運営事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	070300	こども部こどもルーム担当室	責任者	穂山 高治	担当者	こどもルーム担当	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	夏期休暇期間の利用状況並びにコストの調査を実施し必要に応じて夏季期間の保育料引き上げを行う。					
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	夏期休暇期間の利用申込受付			○			
2	利用				○		
3	利用状況並びに夏季のコスト調査					○	
4	利用料引き上げの協議					○	○
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	【夏期休暇中利用児童数】 6月児童数 2,001人 7月児童数 2,021人 8月児童数 2,059人 9月児童数 1,954人	【保育時間数】 6月 163h 7月 201h 8月 295h 9月 143h		
進捗・実績							
年度末	成果指標名	運営事業費に対する保育料の割合		計画値	単位 % 35.78	実績値	単位 % 0.00
	達成状況【成果】	達成 (効果次年度)	コメント	上半期の調査結果に基づき、平成24年3月議会において、夏季(8月)保育料引き上げの議案を上程し可決された。24年度において指導員の適正配置を行い安全・安心な環境を整備するとともに、こどもルームの運営経費全体の削減に取り組みながら、受益者負担の適正化について検討を進めていく。			
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)					
	計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント			
計画値		無					
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	受益者負担適正化の基準に沿って継続的に見直しを行うこと			
	方向性	完了 (目的達成)					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	23 受益者負担の適正化				重要度	B		
番号・取組事業名	23004	刊行物等売却代の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	140300	都市部 都市計画課	責任者	岩崎 克康	担当者	計画		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳入増加							
最終目標	・受益者負担を基本として、都市計画情報(都市計画概要図)の印刷サービスにかかる料金の算定根拠の見直しを行い、適正な負担額として改定し、運用する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	刊行物等売却代の見直しを行い、適正な負担額として改定し運用する。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	刊行物等売却代金				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	1,157	1,157	1,157	1,157	1,157	5,785	
	実績値	1,235						
効果額	歳入増加	計画額	386	386	386	386	1,930	
		実績額	412					412
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	386	386	386	386	386	1,930
		実績額	412					412
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	23 受益者負担の適正化				重要度	B		
番号・取組事業名	23004	刊行物等売却代の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	140300	都市部 都市計画課	責任者	岩崎 克康	担当者	計画		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	刊行物等売却代の見直しを行い、適正な負担額として改定し運用する。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	改定価格による運用			○	○	○	○	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
	上半期	進捗状況	進んでいる	コメント	平成23年度刊行物等売却代(9月末現在): 890,200円 前年度の同時期の売却代(679,800円)と比較して、210,400円の増収となっている。			
進捗・実績								
	年度末	成果指標名	刊行物等売却代金		計画値	単位 千円 1,157	実績値	単位 千円 1,235
		達成状況【成果】	達成	コメント	平成23年度刊行物等売却代: 1,665,500円 前年度の売却代(1,258,400円)と比較して、407,100円の増収である。			
		進捗状況【活動】	完了 (事業終了)		※売却代は、改定した負担額の売却代を含めた刊行物等売却代全体の額(全体シートにおける実績値は、改定価格分のみ記載)。 【実績値の積算根拠】 H23年度売却代(4,117枚)×改定後の価格(300円)=1,235,100円 H23年度売却代(4,117枚)×改定前との差額(100円)=411,700円			
		計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント			
	計画値		無					
評価	評価者	吉川 正昭	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	前年度比で30%の売り上げ増となっており、受益者負担の適正化が図られている。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	23 受益者負担の適正化				重要度	A	
番号・取組事業名	23005	下水道使用料の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	120800	土木部 下水道整備課	責任者	山田 研一	担当者	経営担当	
取組年度	H23	～	H23				
効果	歳入増加						
最終目標	<p>安定的な下水道経営を図るため、平成23年度に下水道審議会を開催し、適正な使用料の見直しを行う。</p> <p>平成21年度の改定時には経費回収率を71.5%としており、残りの28.5%は一般会計からの繰入金となっているため、3年毎の改定を行い、一般会計からの繰入金を抑制する。</p>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	下水道審議会を開催し、適正な使用料のあり方を検討する。					
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	使用料収入見込み				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	—	H23年度の審議会にて試算予定				0
	実績値	5,585,293					5,585,293
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額		0	0	0	0
		実績額					0
見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	23 受益者負担の適正化				重要度	A		
番号・取組事業名	23005	下水道使用料の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	120800	土木部 下水道整備課	責任者	山田 研一	担当者	経営担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	下水道審議会を開催し、適正な使用料のあり方を検討する。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	下水道審議会			○	○	○		
2	下水道条例の一部を改正(使用料)する議案						○	
3	使用料改正のお知らせ(パンフ)作成						○	
4	ホームページ掲載準備						○	
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	6月に審議会を設置し、上半期に3回の審議会を開催した。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	使用料収入見込み	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					—			5,585,293
	達成状況【成果】	達成	コメント	前回審議会の答申において課題とされていた、大口利用者と小口利用者の負担の是正を図り、条例改正を実施した。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	次回の見直しは公営企業への移行を踏まえた見直しを行うこと				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24003	自動販売機の施設使用料の徴収	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	163100	地域づくり推進部 地域支援課 市民文化会館	責任者	青山 正博	担当者	増田 秋夫		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳入増加							
最終目標	自動販売機の施設使用料は免除としてきたが、平成23年度から使用料(5万円)を徴収する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	自動販売機の施設使用料(5万円)を徴収						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	施設使用料				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	50					250	
	実績値	52					260	
効果額	歳入増加	計画額	50	50	50	50	50	250
		実績額	52	52	52	52	52	260
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	50	50	50	50	50	250
		実績額	52	52	52	52	52	260
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目		24 その他の財源確保			重要度	B			
番号・取組事業名	24003	自動販売機の施設使用料の徴収	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	163100	地域づくり推進部 地域支援課 市民文化会館	責任者	青山 正博	担当者	増田 秋夫			
		区分	取組内容・目標						
平成23年度		完了 (事業終了)	自動販売機の施設使用料(5万円)を徴収						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	自動販売機の施設使用料(5万円)を徴収			○					
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	社会福祉協議会から既に収納済み。収納金額の内訳:自動販売機設置料148,173.305円/㎡×6.79㎡×5/100×365/365×1.05=52,819円					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	施設使用料		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					50			52	
	達成状況【成果】	達成		コメント	社会福祉協議会から既に収納済み。収納金額の内訳:自動販売機設置料148,173.305円/㎡×6.79㎡×5/100×365/365×1.05=52,819円				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)							
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無		コメント	次年度からも引き続き財源確保に向け、自動販売機設置料を徴収していく。				
	計画値	無							
評価	評価者	窪井 公輔		※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B		コメント 指示事項	予定通り事業は完了した。				
	方向性	完了 (目的達成)							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	A	
番号・取組事業名	24007	十余二処理場跡地の売却		作成日	H23.4.1		
担当部署	120800	土木部 下水道整備課		責任者	山田 研一		
取組年度	H23	～	H23				
効果	歳入増加						
最終目標	当該用地は、平成20年度末に手賀沼流域下水道へ接続替えし終末処理場としての機能を廃止し、現在未利用地となっている。 現況の終末処理場施設等と併せて売却しようとするものであり、売却予定物件として平成22年11月から市のホームページに掲載中である。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	十余二処理場跡地を売却					
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	売却益				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	0					0
	実績値	380,239					380,239
効果額	歳入増加	計画額	0				0
		実績額	380,239				380,239
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0				0
		実績額	380,239				380,239
	見込まれる その他効果 (金額以外)	未利用地の早期売却					

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	A			
番号・取組事業名	24007	十余二処理場跡地の売却	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	120800	土木部 下水道整備課	責任者	山田 研一	担当者	計画担当			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	十余二処理場跡地を売却							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	水路整備工事				○	○			
2	柏市公有財産(土地)管理運用検討会へ売却の方針を諮る				○				
3	現場説明・開札・仮契約				○	○			
4	用地売却の議案を議会へ上程					○			
5	所有権移転登記						○		
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	売却について相手方と協議を進めている。				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	売却益	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			380,239	
		達成状況【成果】	達成	コメント	当初、公募による売却を予定していたが、随意契約により、企業誘致と併せて実施することができた。				
		進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
	計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
		計画値	無						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項						
	方向性	完了 (目的達成)							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B	
番号・取組事業名	24009	農地制度実施円滑化事業補助金の活用	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	250000	農業委員会事務局	責任者	斉藤 和夫	担当者	國廣 幸司	
取組年度	H23	～	H23				
効果	歳入増加						
最終目標	農地法改正に伴う農家基本台帳システム改修費等必要経費を、補助金を活用すること市負担0円に対応する。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	法改正によって、加わった事務を行うためにシステム改修費及び必要経費を補助金で全額賄った。					
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	補助金額				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	425					425
	実績値	425					
効果額	歳入増加	計画額	425				425
		実績額	425				425
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	425				425
		実績額	425				425
見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24009	農地制度実施円滑化事業補助金の活用	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	250000	農業委員会事務局	責任者	斉藤 和夫	担当者	國廣 幸司		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	法改正によって、加わった事務を行うためにシステム改修費及び必要経費を補助金で全額賅った。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	事業実施計画書の提出			○				
2	事業の実施、定期報告				○	○		
3	事業実績報告書の提出						○	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	事業の実施期間中であり、計画どおり順調に進んでいる。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	補助金額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					425			425
	達成状況【成果】	達成	コメント	法改正によって、加わった事務を行うためのシステム改修費及び必要経費を補助金で全額賅った。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	関根 美登	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	農地法改正による新たな追加項目を行う為のシステム改修経費を全額補助金で賅えたことは評価できる。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B	
番号・取組事業名	31001	指定管理者制度の導入方針の検討	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課	責任者	池田 高志	担当者	行政改革推進担当	
取組年度	H23	～	H23				
効果	その他改善						
最終目標	指定管理者制度の導入促進を図るため、制度を導入すべき公の施設と導入が望ましくない公の施設とを整理し、制度導入に係る方針を策定する。 また、方針の策定と平行して、今後の具体的な導入計画（導入施設及び導入時期の一覧）を作成する。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	当初の計画を前倒して、「指定管理者制度導入指針」を策定した。 (今後は、公の施設を所管する部署に対して、随時指針に基づく検討を促していく。)					
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	指定管理者制度導入の適否を検討した公の施設数				単位	件
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	157	158	159	160	163	163
	実績値	159					
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額					0
		実績額					0
	見込まれる その他効果 (金額以外)	施設所管部署 に対する更なる 意識付けを図る	他市の動向を 参考にした効率 的な改善の推 進 施設所管部署 に対する更なる 意識付けを図る	導入計画の作 成により、選定 事務の平準化 に向けた検討 が可能となる	制度導入に向 けた検討の効 率化が期待で きる	制度導入に向 けた検討の効 率化が期待で きる	

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B		
番号・取組事業名	31001	指定管理者制度の導入方針の検討	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課	責任者	池田 高志	担当者	行政改革推進担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	当初の計画を前倒して、「指定管理者制度導入指針」を策定した。 (今後は、公の施設を所管する部署に対して、随時指針に基づく検討を促していく。)						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	類似の指針等の策定状況の調査			○	○	○		
2	施設所管部署に対する導入意向の調査				○	○		
3	制度を導入した部署の担当者に対する意見聴取				○	○		
4	調査結果等の取りまとめ					○	○	
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	遅れている	コメント	4月末から5月にかけて、施設所管部署に対して指定管理者制度の導入意向調査を実施した。 制度を導入した部署に対する意見聴取と、近隣市や中核市などに対する類似指針等の策定状況調査については、11月から着手している。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	指定管理者制度導入の適否を検討した公の施設数	計画値	単位	件	実績値	単位	件
				157			159	
	達成状況【成果】	達成	コメント	近隣市や中核市などにおける類似指針を参考に、当初の計画を前倒して制度の導入を促進するための「導入指針」と「導入施設及び導入時期の一覧」を策定した。 合わせて、施設所管部署に対して「制度の手引き」「公募時配付資料のひな型」などを提示して、制度活用の促進を図った。 今後は、作成した手引きに基づき、導入の効果が期待できる施設を所管する部署に対し、引き続き制度導入を検討するように呼びかけていく。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	有	コメント	最終目標を達成したため、前倒しで「完了」とする。				
	計画値	無						
評価	評価者	猿渡 久人	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	指定管理者制度については、導入の可否はもちろんのこと、既に導入済みの施設でのサービスの質が問われている。施設ごとのモニタリングを充実し、サービスの維持・向上を目指す。				
	方向性	継続実施						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B		
番号・取組事業名	31006	ひまわり園	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	060500	保健福祉部 障害福祉課	責任者	宮本 治道	担当者	事業調整担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	公設民営の指定管理者制度から民設移譲の民営化							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	運営費市持ち出し分(運営費－国県補助金)				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	7,150					0	
	実績値	7,150					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	18,450	18,450	18,450	18,450	18,450	92,250
		実績額	18,450	18,450	18,450	18,450	18,450	92,250
	計	計画額	18,450	18,450	18,450	18,450	18,450	92,250
		実績額	18,450	18,450	18,450	18,450	18,450	92,250
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B			
番号・取組事業名	31006	ひまわり園	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	060500	保健福祉部 障害福祉課	責任者	宮本 治道	担当者	事業調整担当			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)								
	取組項目	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月				
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	平成23年度中に事業は終了している。11月現在特に問題なし。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	運営費市持ち出し分(運営費－国県補助金)		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
	達成状況【成果】				7,150			7,150	
	進捗状況【活動】			コメント					
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
		計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする							
	総合評価(A・B・C)			コメント					
	方向性			指示事項					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B		
番号・取組事業名	31007	青和園	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	060500	保健福祉部 障害福祉課	責任者	宮本 治道	担当者	事業調整担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	指定管理者制度を導入							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度		指定管理者制度の継続, または, 民営化についての見直し・検討を開始。						
平成26年度		H28年以降の運営について方針決定, 準備。						
平成27年度								
成果指標	指標名	指定管理料				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	71,663	72,363	72,963	73,463	74,063	364,515	
	実績値	71,663	72,363	72,963	73,463	74,063	364,515	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	30,606	29,906	29,306	28,806	28,206	146,830
		実績額	30,606	29,906	29,306	28,806	28,206	146,830
	計	計画額	30,606	29,906	29,306	28,806	28,206	146,830
		実績額	30,606	29,906	29,306	28,806	28,206	146,830
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B	
番号・取組事業名	31007	青和園	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	060500	保健福祉部 障害福祉課	責任者	宮本 治道	担当者	事業調整担当	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	年度当初は、スムーズな移行の為、指定管理者の法人職員と協働して、園の運営事業を進めてきた。現在は、時々のアドバイスや月1回の家族会への出席程度であり、運営移行もスムーズに実施出来、法人において安定した運営がなされている。			
進捗・実績							
年度末	成果指標名	指定管理料	計画値	単位 千円 71,663	実績値	単位 千円 71,663	
	達成状況【成果】		コメント				
	進捗状況【活動】						
	計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント			
計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項				
	方向性						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B		
番号・取組事業名	31008	朋生園		作成日	H23.4.1			
担当部署	060500	保健福祉部 障害福祉課		責任者	宮本 治道			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	指定管理者制度を導入							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度		指定管理者制度の継続, または, 民営化についての見直し・検討を開始。						
平成26年度		H28年以降の運営について方針決定, 準備。						
平成27年度								
成果指標	指標名	指定管理料				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	72,577	73,937	75,297	76,657	78,017	376,485	
	実績値	72,577	73,937	75,297	76,657	78,017	376,485	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	44,909	43,549	42,189	40,829	39,469	210,945
		実績額	44,909	43,549	42,189	40,829	39,469	210,945
	計	計画額	44,909	43,549	42,189	40,829	39,469	210,945
		実績額	44,909	43,549	42,189	40,829	39,469	210,945
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

アクションプラン(平成23年度)

推進項目		31 民間委託等の推進			重要度	B		
番号・取組事業名	31008	朋生園	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	060500	保健福祉部 障害福祉課	責任者	宮本 治道	担当者	事業調整担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	年度当初は、スムーズな移行の為、指定管理者の法人職員と協働して、園の運営事業を進めてきた。現在は、時々のアドバイスや月1回の家族会への出席程度であり、運営移行もスムーズに実施出来、法人において安定した運営がなされている。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	指定管理料	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					72,577			72,577
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B	
番号・取組事業名	31009	柏駅東口・西口公衆トイレ清掃業務年間委託	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	080300	環境部 環境サービス課	責任者	渋谷 幸範	担当者	生活環境	
取組年度	H23	～	H23				
効果	歳出削減						
最終目標	・経費節減の取組み（退職による職員減少にともない、毎日業務の業者委託への移行。） 配置職員の減少により結果として経費の削減が見込める。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	平成24年度委託業者決定し、計画どおり業務委託手続きを進めた。					
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	事務経費				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	3,061	6,479	6,479	6,479	6,479	
	実績値	3,093					0
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額					0
		実績額					0
見込まれる その他効果 (金額以外)	委託範囲の拡大による経費増加と比較し、退職者不補充で削減される経費額が多く見込まれる。						

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B		
番号・取組事業名	31009	柏駅東口・西口公衆トイレ清掃業務年間委託	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	080300	環境部 環境サービス課	責任者	渋谷 幸範	担当者	生活環境		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	平成24年度委託業者決定し、計画どおり業務委託手続きを進めた。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	年間委託契約の準備						○	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	計画どおり業務委託準備を進めている。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	事務経費	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					3,061			3,093
	達成状況【成果】	達成	コメント	平成24年度委託業者決定し、計画どおり業務委託手続きを進めた。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	伊原 優	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	平成24年度委託業者決定し、計画どおり業務委託手続きを進めた。				
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B	
番号・取組事業名	31010	水道浄水施設運転管理業務包括委託の導入	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	210500	水道部 浄水課	責任者	寺田 松男	担当者	佐藤 亮	
取組年度	H23	～	H23				
効果	歳出削減	その他改善					
最終目標	水道浄水施設運転管理業務の長期継続契約による包括委託の導入						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	平成23年度の長期継続契約手続きをもって、本取組みを完了とする。					
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	水道浄水施設運転管理業務経費				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	216,300	200,000	200,000	200,000		600,000
	実績値	199,500	183,750	189,000	181,650		554,400
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額		16,300	16,300	16,300	48,900
		実績額		16,250	11,000	18,350	45,600
	計	計画額		16,300	16,300	16,300	48,900
		実績額		16,250	11,000	18,350	45,600
見込まれる その他効果 (金額以外)		・事務の効率化 ・技術の継承 ・安定供給体制 の確保	・事務の効率化 ・技術の継承 ・安定供給体制 の確保	・事務の効率化 ・技術の継承 ・安定供給体制 の確保	・事務の効率化 ・技術の継承 ・安定供給体制 の確保		

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B	
番号・取組事業名	31010	水道浄水施設運転管理業務包括委託の導入	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	210500	水道部 浄水課	責任者	寺田 松男	担当者	佐藤 亮	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	平成23年度の長期継続契約手続きをもって、本取組みを完了とする。					
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	委託仕様の検討と公募に伴うプロポーザル説明書、要求水準書等の作成			○	○		
2	実施公告(募集)、プロポーザル説明書等の交付				○		
3	参加申請書類の受付及び審査結果の通知				○		
4	プロポーザル説明書等に関する質疑応答				○		
5	審査委員会の設置及び審査基準、事業者決定基準の制定					○	
6	提案書の審査					○	
7	提案書の選定結果通知、事業者決定、公表					○	
8	契約					○	
9	習熟期間						○
10							
進捗							
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント				
進捗・実績							
年度末	成果指標名	水道浄水施設運転管理業務経費		計画値	単位 千円 216,300	実績値	単位 千円 199,500
	達成状況【成果】	達成	コメント	平成23年12月に平成24年度から平成26年度までの3か年の柏市水道施設運転管理業務委託契約を締結した。 予算額600,000千円に対し契約金額は554,400千円である。			
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)					
	計画変更 (次年度以後)	取組内容	有	コメント	平成23年度の長期継続契約手続きを完了をもって、本取組みを完了とする。		
計画値		無					
評価	評価者	酒井 美一	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	包括委託については24年度から導入し、経費節減が図れ、当初の目標は達成できた。今後は、委託業務の実施状況等を点検するなど、包括委託の導入効果を検証するための取り組みを行っていく必要がある。			
	方向性	完了 (目的達成)					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35002	納税協力業務交付金の見直し		作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	040300	財政部 収納課		責任者	石塚幸男	担当者	税制担当	
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	平成22年度をもって交付金の支出を廃止している。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	経常的な交付金額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	8,066	8,066	8,066	8,066	8,066	40,330
		実績額	8,066	8,066	8,066	8,066	8,066	40,330
	計	計画額	8,066	8,066	8,066	8,066	8,066	40,330
		実績額	8,066	8,066	8,066	8,066	8,066	40,330
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35002	納税協力業務交付金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	040300	財政部 収納課	責任者	石塚幸男	担当者	税制担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	取組項目なし							
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント					
進捗・実績								
年度末	成果指標名	経常的な交付金額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35003	柏市国際交流協会補助金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	160300	地域づくり推進部 協働推進課	責任者	窪井 公輔	担当者	田中		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	柏市国際交流協会補助金について、適宜、補助金額の見直し等を実施し、補助金の適正化に努める。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	柏市国際交流協会の補助金削減 ⇒補助金額5,967(前年度比 △15%)						
平成24年度		平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。						
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	経常的な補助金額の見直し				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	5,967	5,967	5,967	5,967	5,967	5,967	
	実績値	5,967						
効果額	歳入増加	計画額	0	0	0	0	0	
		実績額						
	歳出削減	計画額	1,053	1,053	1,053	1,053	1,053	5,265
		実績額	1,053					1,053
	計	計画額	1,053	1,053	1,053	1,053	1,053	5,265
		実績額	1,053					1,053
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35003	柏市国際交流協会補助金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	160300	地域づくり推進部 協働推進課	責任者	窪井 公輔	担当者	田中	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	柏市国際交流協会の補助金削減 ⇒補助金額5,967(前年度比 △15%)					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	柏市国際交流協会補助金の削減 →補助金額5,967千円 (前年度比 △15%)			○			
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	平成23年度の柏市国際交流協会補助金は5,967千円とし、平成22年度の補助金額7,020千円から、15%の削減を実施した。			
進捗・実績							
年度末	成果指標名	経常的な補助金額の見直し		計画値	単位 千円 5,967	実績値	単位 千円 5,967
	達成状況【成果】	達成	コメント	平成23年度の柏市国際交流協会補助金は5,967千円とし、平成22年度の補助金額7,020千円から、15%の削減を実施した。			
	進捗状況【活動】	計画どおり					
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント			
計画値		無					
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	補助金の適正化ガイドラインに沿って継続的に見直しを行うこと。			
	方向性	継続実施					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35004	ふるさとセンター(町会集会所)整備事業		作成日	H23.4.1		
担当部署	160400	地域づくり推進部 地域支援課		責任者	窪井 公輔		
取組年度	H23	～	H23				
効果	その他改善						
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業仕分け結果を踏まえ、平成23年4月1日から補助制度を改正、具体的には補助率を現行の80%から50%に見直し、修繕・増改築を補助対象事業から除外した。</li> <li>・経過措置として、平成23年3月末までに要件の整った町会は、改正前の補助率で対応、平成26年3月末までに整った町会は補助率65%で対応する。</li> <li>・なお、町会における集会施設は必要であるが、他の公共施設との併用や公共用地内での建設など、設置方法にはさまざまな手段が考えられる。今後、全庁的な公共施設の活用と併せ、検討していく。</li> </ul>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	9町会11事業(用地2件、建物9件)のふるさとセンター整備事業を補助					
平成24年度		<p style="text-align: center; border: 2px dashed black; padding: 5px;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>					
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	ふるさとセンター整備要望充足割合				単位	%
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	25	31	39	44	53	53
	実績値	25					
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額					0
		実績額					0
見込まれる その他効果 (金額以外)	地域コミュニティ活動の拠点として整備(地域活動の活性化)	地域コミュニティ活動の拠点として整備(地域活動の活性化)	地域コミュニティ活動の拠点として整備(地域活動の活性化)	地域コミュニティ活動の拠点として整備(地域活動の活性化)	地域コミュニティ活動の拠点として整備(地域活動の活性化)	地域もコミュニティ活動の拠点として整備(地域活動の活性化)	

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35004	ふるさとセンター(町会集会所)整備事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	160400	地域づくり推進部 地域支援課	責任者	窪井 公輔	担当者	地域支援担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	9町会11事業(用地2件, 建物9件)のふるさとセンター整備事業を補助						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	補助町会内示			○				
2	補助金交付申請(審査)				○	○		
3	補助金交付決定(事業着手)				○	○		
4	完了検査(事業完了)						○	
5	実績報告・補助金交付請求・確定通知						○	
6	H24年度事業計画作成及び予算編成					○	○	
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	ふるさとセンター整備計画に基づき, 計画どおり整備を進めている。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	ふるさとセンター整備要望充足割合	計画値	単位	%	実績値	単位	%
					25			25
	達成状況【成果】	達成	コメント	23年度の整備事業計画についてはすべて達成した。(9町会のふるさとセンター整備事業を補助, 用地2件, 建物9件, 計11事業)				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント	次年度以降も事業を継続していく。				
	計画値	無						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	会館が有効に使われるよう, 町会が利用していない時間は, 積極的に町会以外の公益的な利用の促進について考えていくこと。				
	方向性	継続実施						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35005	ふるさと運動補助金		作成日	H23.4.1		
担当部署	160400	地域づくり推進部 地域支援課		責任者	窪井公輔		
取組年度	H23	～	H23				
効果	その他改善						
最終目標	地域の活性化や協働のまちづくりを推進するため、ふるさと協議会が地域の多様な団体や行政と共に地域づくり活動を支援するため補助金を交付していく。これにより、地域のコミュニティ形成等のために地域を活性化することを目的とする。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	補助金を見直した。(補助率, 限度額, 対象経費)					
平成24年度		平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。					
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	ふるさと運動補助金のコミュニティづくり事業補助金限度額				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	1,350	1,350	1,350	1,350	1,350	1,350
	実績値	1,350					
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0				0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	当補助制度を活用し、市とふるさと協議会の協働による地域づくり推進事業に取り組み、地域活性化を図る。						

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A			
番号・取組事業名	35005	ふるさと運動補助金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	160400	地域づくり推進部 地域支援課	責任者	窪井公輔	担当者	橋爪良洋			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	計画どおり	補助金を見直した。(補助率, 限度額, 対象経費)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	ふるさと運動補助金要綱の見直し(ふるさと協議会との協議を含む)			○	○	○			
2	ふるさと協議会等の新役員選任			○					
3	試行事業実践のワーキンググループを立ち上げ, 地域課題の洗い出し, 優先性の協議				○				
4	試行事業の実施					○	○		
5	試行事業の見直し, 次年度予算・事業計画策定						○		
6	ふるさと運動補助金交付要綱の改正準備						○		
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	ふるさと協議会が実施している地域事業等の課題解決及び, 今年度から開始した地域づくり推進事業が促進される補助金の制度設計について見直しを進めている。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	ふるさと運動補助金のコミュニティづくり事業補助金限度額		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
	達成状況【成果】	達成(効果次年度)	コメント		1,350			1,350	
	進捗状況【活動】	計画どおり		補助金見直しとして, 補助率, 限度額を引き下げるとともに一部経費を限定することで地域づくり推進事業を促進する。					
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント	次年度以降も事業を継続していく。				
計画値		有	※次年度から限度額を引き下げる(1,350千円→1,200千円)						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント指示事項	補助限度額を引き下げは具体化したが, 今後は交付団体にとって使いやすい補助制度になるよう見直しを行うこと。					
	方向性	内容見直し							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35006	十坪ジム利用料等補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	060100	保健福祉部 保健福祉総務課	責任者	下 隆明	担当者	小林, 林		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	<p>現行の一般財源を用いた補助事業は、廃止を含め見直しを行う。          但し、65歳以上を対象とした介護予防を主目的とした事業として、新たな事業の実施について検討する。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般財源を用いた利用料減額補助は、平成23年度末をもって終了</li> <li>介護保険料を活用した事業展開について検討し、事業実施は困難であるとの結論に至った。</li> </ul>						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	十坪ジム利用料等補助金総額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	5,329	5,329	5,329	5,329	5,329	5,329	
	実績値	5,173					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	9,154	9,154	9,154	9,154	9,154	45,770
		実績額	9,310					9,310
	計	計画額	9,154	9,154	9,154	9,154	9,154	45,770
		実績額	9,310					9,310
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A			
番号・取組事業名	35006	十坪ジム利用料等補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	060100	保健福祉部 保健福祉総務課	責任者	下 隆明	担当者	小林, 林			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	・一般財源を用いた利用料減額補助は、平成23年度末をもって終了 ・介護保険料を活用した事業展開について検討し、事業実施は困難であるとの結論に至った。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	平成24年度 利用料減額補助金の見直し			○	○	○			
2	介護保険新規事業の実施の可否について、関係部署と協議			○	○	○			
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料減額補助について、本年度に方向性を決定すべく、見直しを検討している。</li> <li>・介護予防としての十坪ジム事業の検討に関する内部会議を、7月25日、8月24日の2回実施した。</li> </ul>					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	十坪ジム利用料等補助金総額		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					5,329			5,173	
	達成状況【成果】	達成		コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財源を用いた利用料減額補助は、事業仕分けの市最終方針に基づき平成23年度末をもって終了した。</li> <li>・介護予防を主目的とした介護保険料を活用した事業展開について検討し、事業実施は困難であるとの結論に至った。</li> </ul>				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)							
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無		コメント	・特になし				
	計画値	無							
評価	評価者	石黒 博		※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B		コメント 指示事項					
	方向性	完了 (目的達成)							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35007	ふれあいおふろの日事業		作成日	H23.4.1			
担当部署	060300	保健福祉部 高齢者支援課		責任者	下 隆明			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	お年寄りと子供がお風呂で裸のふれあいをすることで、世代間の交流と敬老志向の向上を図るため、利用者の入浴料(大人420円/回, 子供170円/回)を補助している。対象は小学生及び60歳以上の者で、月2回(12日, 22日), 4か所の公衆浴場で本事業を実施している。近年は小学生の利用が全体の6%と少なく、また、今後、高齢者の増加が見込まれることから、事業の対象を70歳以上の者に見直しを図る。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	経常経費の削減 対前年比28%削減						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	ふれあいおふろの日事業補助金額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	3,796	3,037	3,037	3,037	3,037	3,037	
	実績値	3,252						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	750	1,500	1,500	1,500	1,500	6,750
		実績額	1,250					1,250
	計	計画額	750	1,500	1,500	1,500	1,500	6,750
		実績額	1,250					1,250
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35007	ふれあいおふろの日事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	060300	保健福祉部 高齢者支援課	責任者	下 隆明	担当者	菊川 正善		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	経常経費の削減 対前年比28%削減						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	千葉県浴場組合柏支部との打ち合わせ			○				
2	ふれあいおふろの日事業委託契約書変更事務			○				
3	ふれあいおふろの日周知ポスター作成			○				
4	千葉県浴場組合柏支部と変更契約の締結				○			
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	計画どおり取り組んでおり、10月より利用対象を70歳以上のみに変更。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	ふれあいおふろの日事業補助金額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					3,796			3,252
	達成状況【成果】	達成	コメント	浴場組合、利用者の理解のもと成果を達成できた。				
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)						
計画変更 (次年度以後)	取組内容	有	コメント	福祉政策全体のなかで事業を見直したところ、本事業はH23年度をもって廃止することとなった。				
	計画値	有						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項					
	方向性	完了 (目的達成)						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35008	老人クラブ連合会活動費補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	060300	保健福祉部高齢者支援課	責任者	下 隆明	担当者	菊川正善	
取組年度	H23	～	H23				
効果	歳出削減						
最終目標	健康づくり、介護予防、地域支え合いの各事業の活性化をはかりクラブ数の増と会員数の増を図る。 補助金に関しては活動内容に応じた交付とする。親睦的な事業について低く設定し、健康づくり、社会貢献事業の順に交付率を高く設定する。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	進んでいる	親睦的色彩の強い団体であるが、当市が求める団体像は社会貢献事業ができることであり、その考え方の浸透を図った。					
平成24年度		平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。					
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	老人クラブ連合会活動費補助金				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	14,266	13,066	13,192	13,192	13,192	13,192
	実績値	13,739					0
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額	21	1,221	1,095	1,095	1,095
		実績額	0				0
	計	計画額	21	1,221	1,095	1,095	1,095
		実績額	0				0
見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35008	老人クラブ連合会活動費補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	060300	保健福祉部高齢者支援課	責任者	下 隆明	担当者	菊川正善	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	進んでいる	親睦的色彩の強い団体であるが、当市が求める団体像は社会貢献事業ができることであり、その考え方の浸透を図った。					
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	補助金交付申請により改定基準趣旨説明			○			
2	老人クラブ連合会における実施計画に係る諸事業への支援			○	○	○	○
3	各クラブでの各事業の活性化の試み、検証例などを連合会内で情報交換等を進め、会員数、クラブ数増の施策を模索する。						○
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	社会貢献活動に会員の参加促進を図っている。		
進捗・実績							
		成果指標名	老人クラブ連合会活動費補助金	計画値	単位 千円 14,266	実績値	単位 千円 13,739
	年度末	達成状況【成果】	達成 (効果次年度)	コメント	今年度は経過的な措置として予算の中に事務費が含まれているが、事務費削減の理解を得ることが困難なか、新年度では事務費削減を実施した。		
進捗状況【活動】		進んでいる					
計画変更 (次年度以後)		取組内容	無	コメント			
	計画値	無					
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	補助金の適正化ガイドラインに沿って継続的に見直しを行うこと			
	方向性	継続実施					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35009	地球温暖化対策補助金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	080500	環境部 環境保全課	責任者	伊原 優	担当者	環境政策担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	温暖化防止対策については、市内全体により効果の高い事業を実施するため、補助金事業は平成22年度で廃止する。 今後は、家庭生活から発生する温室効果ガスを削減するため、WEBサイト等を活用し、家庭での省エネ活動を広める。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	補助金額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000
		実績額	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000
	計	計画額	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000
		実績額	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35009	地球温暖化対策補助金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	080500	環境部 環境保全課	責任者	伊原 優	担当者	環境政策担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント					
進捗・実績								
年度末	成果指標名	補助金額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					0			0
	達成状況【成果】		コメント					
	進捗状況【活動】							
計画変更 (次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント 指示事項					
	方向性							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35010	南部市民農園補助金の見直し		作成日	H23.4.1			
担当部署	090300	経済産業部農政課		責任者	上野和久			
取組年度	H23	～	H23	担当者	農業振興担当			
効果	歳出削減							
最終目標	<p>・南部地区市民農園営農組合に交付している、体験農園等事業に対する経常的な補助金を1㎡当たり150円から現在の適正単価である1㎡当たり100円に削減する。</p> <p>・南部市民農園の補助事業地のうち、事業目的に基づく効果をあげていない土地を返還し補助事業を削減する。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	補助金の削減、事業区域の削減等について計画とおり実施することができた。						
平成24年度		<p style="text-align: center;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>						
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	経常的な補助金額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	1,264	262	242	222	202	202	
	実績値	1,235						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	90	1,092	1,112	1,132	1,153	4,579
		実績額	119					119
	計	計画額	90	1,092	1,112	1,132	1,153	4,579
		実績額	119					119
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35010	南部市民農園補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	090300	経済産業部農政課	責任者	上野和久	担当者	農業振興担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	補助金の削減、事業区域の削減等について計画とおり実施することができた。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	南部市民農園の地権者への説明及び了承を得る			○				
2	関係機関との体験農園等の事業調整				○			
3	事業内容等の確定					○	○	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	進んでいる	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組合及び地権者と協議し、補助金対象区域を精査し、次年度の補助金の削減を図った。</li> <li>・今後も計画を進める為に、南部地区市民農園営農組合等と協議を進めていく。</li> </ul>				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	経常的な補助金額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					1,264			1,235
	達成状況【成果】	達成	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組合及び地権者と協議し、補助金対象区域を精査し、次年度の補助金の削減を図った。</li> <li>・今後も計画を進める為に、南部地区市民農園営農組合等と協議を進めていく。</li> </ul>				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	当面は計画に沿って補助金額の削減を進めるとともに、補助制度についても見直しを行うこと。				
	方向性	内容見直し						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35011	富勢地区ふるさと農園営農組合補助金等の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	090300	経済産業部農政課	責任者	上野和久	担当者	農業振興担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	<p>・あけぼの山農業公園(都市公園)を含めた、あけぼの山農業公園全体のあり方についての円滑な管理運営及び利用率の向上を目指し、関係部署による協議をし方針を定める。</p> <p>・あけぼの山農業公園事業に関わる富勢地区ふるさと農園営農組合に交付している、体験農園等事業に対する経常的な補助金を1㎡当たり150円から現在の適正価格である1㎡当たり100円に削減する。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	補助金の削減及び管理事業費の削減について計画どおり実施することができた。						
平成24年度		<p style="text-align: center;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>						
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	補助金				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	21,598	20,219	19,019	17,730	16,440	16,440	
	実績値	21,598						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	1,290	2,579	3,869	5,158	6,448	19,344
		実績額	1,290					1,290
	計	計画額	1,290	2,579	3,869	5,158	6,448	19,344
		実績額	1,290					1,290
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35011	富勢地区ふるさと農園営農組合補助金等の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	090300	経済産業部農政課	責任者	上野和久	担当者	農業振興担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	補助金の削減及び管理事業費の削減について計画どおり実施することができた。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	富勢地区ふるさと農園営農組合及び地区内地権者への説明			○				
2	関係部署との協議				○	○	○	
3	事業内容等の確定					○	○	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画どおり事業は行われた。</li> <li>今後も計画を進める為に、富勢地区ふるさと農園営農組合等と協議を進めていく。</li> </ul>				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	補助金	計画値	単位 千円	21,598	実績値	単位 千円	21,598
	達成状況【成果】	達成	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画どおり事業は行われた。</li> <li>今後も計画を進める為に、富勢地区ふるさと農園営農組合等と協議を進めていく。</li> </ul>				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント				
計画値		無						
評価	評価者	石黒博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	当面は計画に沿って補助金の削減を進めるとともに、補助制度の見直しを行うこと。				
	方向性	内容見直し						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35012	商工団体共同施設補助金(維持費)		作成日	H23.4.1			
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課		責任者	上野 和久			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	商店街で管理する街路灯等の省電力化により、電気料補助金を、各年度、対前年度比4%減を目標とする。 ※22年度決算見込額:14,224千円							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	商店街街路灯の省電力型照明への改修工事による電気料金の削減取り組みを誘導することにより計画通り事業を進めた。						
平成24年度		平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。						
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	電気料補助金決算額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	13,655	13,109	12,585	12,082	11,599	11,599	
	実績値	12,454						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	569	1,115	1,639	2,142	2,625	8,090
		実績額	1,770					1,770
	計	計画額	569	1,115	1,639	2,142	2,625	8,090
		実績額	1,770					1,770
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35012	商工団体共同施設補助金(維持費)	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	上野 和久	担当者	商業・観光担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	商店会街路灯の省電力型照明への改修工事による電気料金の削減取り組みを誘導することにより計画通り事業を進めた。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	商工団体共同施設補助金(設置・修繕等)交付関係事務			○	○	○	○	
2	H24年度当初予算に伴う商店会説明会において省電力化の取り組みを誘導						○	
3	補助金(電気料)の交付確定額により,削減額を把握						○	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	上半期実績 ・商工団体共同施設補助金交付事務 交付決定5件のうち実績報告3件 現在事業を実施中が2件 ・商店会説明会は予定通り2月に予定し省電力化等の取り組みについて誘導 ・街路灯電気料補助金については予定通り1月に交付申請受付				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	電気料補助金決算額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					13,655			12,454
	達成状況【成果】	達成	コメント	商店街の街路灯のLED等の省電力型照明への改修について,平成22年度は8商店会,平成23年度では4商店会が実施した。これにより商店会が負担する電気料金が減となり,市が交付する補助金が減額となったものである。次年度以降も事業実施について商店会の取り組みを誘導していくものである。				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長,重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	24年度以降も計画に沿って削減を進めること。				
	方向性	継続実施						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35013	中小企業活性化補助金事業		作成日	H23.4.1			
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課		責任者	上野 和久			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	市内の中小企業の国際規格等の認証取得、エコアクション21の認証・登録などに要する経費に対して補助をすることで、本市経済の健全な発展に資することを目的に実施されたが、環境保護、危機管理等への意識の高まりから企業経営に環境配慮や品質管理による意識が浸透し、目的が達成されたと考えられることより廃止とする。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	事業を終了したことにより、補助金額を削減した。						
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	経常的な補助金額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0					0	
	実績値	0						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	2,736	2,736	2,736	2,736	2,736	13,680
		実績額	2,736	2,736	2,736	2,736	2,736	13,680
	計	計画額	2,736	2,736	2,736	2,736	2,736	13,680
		実績額	2,736	2,736	2,736	2,736	2,736	13,680
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35013	中小企業活性化補助金事業	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	090700	経済産業部 商工振興課	責任者	上野 和久	担当者	労政・融資担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	事業を終了したことにより、補助金額を削減した。						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	中小企業活性化補助金の廃止			○				
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	平成22年度末で要綱廃止、事業終了				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	経常的な補助金額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
	達成状況【成果】				0			0
	進捗状況【活動】		コメント					
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント				
		計画値						
評価	評価者	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント					
	方向性		指示事項					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35014	保護地区, 保護樹木に対する補助金の廃止	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	140800	都市部 公園緑政課	責任者	吉川正明	担当者	民有緑地担当	
取組年度	H23	～	H23				
効果	歳出削減	その他改善					
最終目標	平成23年度から柏市緑を守り育てる条例に基づき指定した保護地区, 保護樹木に対する補助金の不交付。 補助金の不交付に伴い軽減される歳出の一部を地域の緑のオープンスペース設置に対する助成費に充当する。(財団法人みどりの基金との連携)						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	保護地区, 保護樹木に対する補助金の不交付					
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	保護地区, 保護樹木に対する補助金				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	0					
	実績値	0					
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額	2,375				
		実績額					
	計	計画額	2,375				
		実績額	0				
見込まれる その他効果 (金額以外)	民有緑地活用 に対する新たな 支援の実施。		同左	同左	同左		

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35014	保護地区, 保護樹木に対する補助金の廃	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	140800	都市部 公園緑政課	責任者	吉川正明	担当者	民有緑地担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	保護地区, 保護樹木に対する補助金の不交付						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	財団法人みどりの基金と協議・連携して実施する。			○				
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	平成23年度から, 保護地区, 保護樹木の補助制度を廃止した。今後は(財)柏市みどりの基金からの補助が行えるかどうかを検討(規模の縮小も含めて)していきたい。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	保護地区, 保護樹木に対する補助金	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
	達成状況【成果】				0			0
	進捗状況【活動】		コメント					
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント				
		計画値						
評価	評価者	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)		コメント					
	方向性		指示事項					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35015	大会参加補助金		作成日	H23.4.1			
担当部署	270100	学校教育課 学校教育課		責任者	浮谷 満			
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	小中学校及び市立柏高等学校に対し交付している大会参加補助金について、参加に要する経費のうち、宿泊費、参加費及び諸経費を見直し、補助金額を5年間で5%削減することを目標とする。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	進んでいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度予算執行では、吹奏楽の大会における入場券代を補助対象外経費とした。</li> <li>平成24年度予算編成では、補助対象経費の見直しを行うとともに、要綱の改正も行った。</li> </ul>						
平成24年度		<p style="text-align: center; border: 1px dashed black; padding: 5px;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>						
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	大会参加補助金決算額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	11,477	11,362	11,248	11,135	11,023	11,023	
	実績値	11,562						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	100	215	329	442	554	1,640
		実績額	15					15
	計	計画額	100	215	329	442	554	1,640
		実績額	15					15
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A			
番号・取組事業名	35015	大会参加補助金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	270100	学校教育課 学校教育課	責任者	浮谷 満	担当者	市村 大介			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	進んでいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度予算執行では、吹奏楽の大会における入場券代を補助対象外経費とした。</li> <li>平成24年度予算編成では、補助対象経費の見直しを行うとともに、要綱の改正も行った。</li> </ul>							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	補助対象経費の再検討			○	○				
2	平成22年度補助金の評価				○	○			
3	補助要綱の見直し・改定					○	○		
4	平成24年度予算要求					○			
5	平成22年度補助金一覧の公開				○				
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該補助金について、平成23年度から対象経費の見直しを反映させている。</li> <li>具体的には、吹奏楽の大会における、他校見学のための入場券代については演奏と直接関係ないため補助対象外として、交付決定金額に反映している。小中学校(補助事業者)に対しても、周知徹底を図っている。</li> </ul>				
進捗・実績									
		成果指標名	大会参加補助金決算額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
						11,477			11,562
	年度末	達成状況【成果】	達成(効果次年度)	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度予算の執行においては、既存の要綱に基づき各校が事業を計画していたことから、吹奏楽の大会における入場券代を補助対象外経費に変更するに留めた。</li> <li>平成24年度予算編成において、平成22年度の補助金支出内容を精査することにより、補助対象経費を見直し、所要額を計上した。また、これらの見直し内容をもとに要綱の改正を行った。</li> </ul>				
		進捗状況【活動】	進んでいる						
		計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント				
	計画値		無						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	27年度までの計画に沿って見直しを継続すること。					
	方向性	継続実施							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35016	柏市定時制学校振興補助金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	270100	学校教育課 学校教育課	責任者	浮谷 満	担当者	関根江里子		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	千葉県立東葛飾高等学校定時制教育振興会に対して交付している上記補助金について、各年度3%削減する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	進んでいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度予算では、交付団体の事情を考慮し、当初予算どおり執行した。</li> <li>平成24年度予算編成では、前年度比10%減とし、要綱の補助限度額を訂正した。</li> </ul>						
平成24年度		<p style="text-align: center; border: 2px dashed black; padding: 5px;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>						
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	補助金決算額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	450	436	422	409	396	396	
	実績値	450					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	0	14	28	41	54	137
		実績額	0					0
	計	計画額	0	14	28	41	54	137
		実績額	0					0
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35016	柏市定時制学校振興補助金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	270100	学校教育課 学校教育課	責任者	浮谷 満	担当者	関根江里子		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	進んでいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度予算では、交付団体の事情を考慮し、当初予算どおり執行した。</li> <li>平成24年度予算編成では、前年度比10%減とし、要綱の補助限度額を訂正した。</li> </ul>						
	取組項目	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月			
1	補助団体からのヒアリング	○						
2	補助事業の財源更正の精査、在校生の状況把握	○						
3	補助団体との調整		○					
4	平成24年度予算要求			○				
5	平成22年度補助金一覧の公開		○					
6	補助金要綱の改正(限度額の訂正)					○		
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助団体である東葛飾高等学校定時制振興会に対し、予算の見直しに関するヒアリングを行った。</li> </ul>				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	補助金決算額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					450			450
	達成状況【成果】	達成(効果次年度)	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度予算については、交付団体の予算編成時に補助金見直しの通告をしていなかったことを考慮し、当初予算どおり執行した。</li> <li>平成24年度予算編成においては、交付団体に支出内容の見直しなどを求め、前年度比10%減とした。また、要綱の補助限度額についても訂正した。</li> </ul>				
	進捗状況【活動】	進んでいる						
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	27年度までの計画に沿って継続的に見直しを行うこと。				
	方向性	継続実施						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35017	スポーツ団体への補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	280200	生涯学習部 スポーツ課	責任者	草野 啓治	担当者	川口 剛		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減	その他改善						
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育協会、家庭婦人スポーツ協会及びスポーツ少年団の事業内容を見直すとともに、運営費補助から事業費補助への移行を図る。</li> <li>・補助年限の設定(平成27年度)</li> <li>・「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき、目的・効果に沿った適正な補助を行う。</li> </ul>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	対象事業の明確化などを補助金団体に示すことで、コスト意識の改革を行った。						
平成24年度		<p style="text-align: center; border: 2px dashed black; padding: 5px;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>						
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	スポーツ団体への補助金額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	8,101	8,101	8,101	8,101	7,695	7,695	
	実績値	8,101						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	0	0	0	0	406	406
		実績額						0
	計	計画額	0	0	0	0	406	406
		実績額						0
見込まれる その他効果 (金額以外)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各補助金団体が主催する市民大会やスポーツ教室は、市民のスポーツ機会を創出し、本市のスポーツ振興に寄与。</li> </ul>							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35017	スポーツ団体への補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	280200	生涯学習部 スポーツ課	責任者	草野 啓治	担当者	川口 剛	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	対象事業の明確化などを補助金団体に示すことで、コスト意識の改革を行った。					
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	補助対象事業の精査			○	○	○	○
2	財政推計に合わせた年次計画の作成				○	○	
3	内部評価の実施				○		
4	H24年度予算編成					○	○
5	H22年度補助金一覧の公開				○		
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
上半期	進捗状況	遅れている	コメント	各補助金団体毎に補助対象経費の精査を行い、対象事業について検討を行なっている。 要綱の改正案を作成中。 内部評価の実施はまだ行われておらず、今後実施する予定。			
進捗・実績							
年度末	成果指標名	スポーツ団体への補助金額		計画値	単位 千円	実績値	単位 千円
					8,101		8,101
	達成状況【成果】	達成 (効果次年度)	コメント	年度内に、補助金要綱を改正し、補助対象経費をより明確にした。各補助金団体に対しては、補助金に関する意識改革、用途の明確化やコスト意識の改善を行っている。			
	進捗状況【活動】	計画どおり					
計画変更 (次年度以後)	取組内容	有	コメント	運営費補助から事業費補助への移行を進める。補助金団体に対しては引き続きコスト意識の改善を行う。 対象経費について精査し、補助対象経費を項目ごとに示すことでさらに明確にする。			
	計画値	無					
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	補助金の適正化ガイドラインに沿って継続的に見直しを行うこと			
	方向性	継続実施					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35018	県民大会出場助成金見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	280200	生涯学習部 スポーツ課	責任者	草野 啓治	担当者	板橋 隆行	
取組年度	H23	～	H23				
効果	その他改善						
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の体育及びスポーツ活動の振興を図る。</li> <li>補助年限の設定（平成27年度）。委託化の検討。</li> <li>「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき補助内容を検証し、目的・効果に沿った適正な補助を行う。</li> </ul>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> <li>助成制度の見直しを図るため、競技団体に実績報告の提出を求めた。</li> <li>実績に基づいた補助の適正化を図った。</li> </ul>					
平成24年度		<p style="text-align: center; border: 2px dashed black; padding: 5px;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>					
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	県民大会出場助成金額				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500
	実績値	3,500					
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額					0
見込まれる その他効果 (金額以外)						委託化を図ること で、業務量の 削減ができる。	

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35018	県民大会出場助成金見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	280200	生涯学習部 スポーツ課	責任者	草野 啓治	担当者	板橋 隆行		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	・助成制度の見直しを図るため、競技団体に実績報告の提出を求めた。 ・実績に基づいた補助の適正化を図った。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	見直し			○	○	○	○	
2	見直し内容の周知						○	
3	H24年度予算編成					○		
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	実績に基づいた補助金の適正化を図るため、確認用の様式を作成し、関係団体に提出を求めるなど、精算時に、再確認する対策を図っている。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	県民大会出場助成金額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					3,500			3,500
	達成状況【成果】	その他	コメント	実績に基づいた補助金の適正化を図るため、競技団体毎に実績報告の提出を求めた。 補助対象経費の周知徹底を図った。				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	補助金の適正化ガイドラインに沿って継続的に見直しを行うこと				
	方向性	継続実施						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35019	生涯スポーツ団体への補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	280200	生涯学習部スポーツ課	責任者	草野 啓治	担当者	小池 久美子		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減	その他改善						
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>各生涯スポーツ団体への補助により本市の体育及びスポーツ活動の振興を図る。</li> <li>運営費補助から事業費補助への見直しを図る。</li> <li>補助年限の設定(平成27年度)</li> <li>「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき補助内容を検証し、目的・効果に沿った適正な補助を行う。</li> </ul>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	各団体の対象経費及び事業の精査を行ない、当初の計画どおり、平成24年度予算において、10%の削減を行った。						
平成24年度		<p style="text-align: center; border: 2px dashed black; padding: 5px;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>						
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	生涯スポーツ団体への補助金額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	413	392	371	350	329	329	
	実績値	413						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	26	47	68	89	110	340
		実績額	26					26
	計	計画額	26	47	68	89	110	340
		実績額	26					26
見込まれる その他効果 (金額以外)	・各補助金団体が主催する市民大会やスポーツ教室は、市民のスポーツ機会を創出し、本市のスポーツ振興に寄与。							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A			
番号・取組事業名	35019	生涯スポーツ団体への補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	280200	生涯学習部スポーツ課	責任者	草野 啓治	担当者	小池 久美子			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	計画どおり	各団体の対象経費及び事業の精査を行ない、当初の計画どおり、平成24年度予算において、10%の削減を行った。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	見直し			○	○	○	○		
2	財政推計に合わせた年次計画の作成				○	○			
3	内部評価の実施				○				
4	H24年度予算編成					○	○		
5	H22年度補助金一覧の公開				○				
6	補助金要綱の見直し					○			
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	遅れている	コメント	各補助金団体毎に補助対象経費の精査を行い、対象事業について検討を行なっている。 内部評価の実施はまだ行われておらず、今後実施する予定。 平成24年度の予算については、補助上限額平成22年度比10%削減で要求を行った。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	生涯スポーツ団体への補助金額		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
	達成状況【成果】	達成			413			413	
	進捗状況【活動】	計画どおり		コメント	対象経費及び事業の精査を行い、平成24年度予算において、平成22年度比10%削減を実施した。				
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無		コメント				
	計画値	無							
評価	評価者	石黒 博		※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B		コメント 指示事項	補助金の適正化ガイドラインに沿って継続的に見直しを行うこと				
	方向性	継続実施							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A			
番号・取組事業名	35020	ユネスコ協会活動補助金の見直し		作成日	H23.4.1		更新日	H24.3.31	
担当部署	280400	生涯学習部 文化課		責任者	草野 啓治		担当者	文化担当	
取組年度	H23	～	H23						
効果	歳出削減								
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユネスコ協会の活動を支援し、その目的とする文化活動の活性化を図る。</li> <li>現行の補助制度に補助年限を設定し、それ以降の新たな支援について検討する。</li> </ul>								
年度	区分	取組内容・目標							
平成23年度	計画どおり	現行補助制度の見直し。							
平成24年度		<p style="text-align: center; border: 2px dashed black; padding: 5px;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>							
平成25年度									
平成26年度									
平成27年度									
成果指標	指標名	ユネスコ協会活動補助金額				単位	千円		
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値		
	計画値	86	86	86	0	0	0		
	実績値	86					0		
効果額	歳入増加	計画額					0		
		実績額					0		
	歳出削減	計画額	0	0	0	86	86	172	
		実績額	0					0	
	計	計画額	0	0	0	86	86	172	
		実績額	0					0	
	見込まれる その他効果 (金額以外)								

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A			
番号・取組事業名	35020	ユネスコ協会活動補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	280400	生涯学習部 文化課	責任者	草野 啓治	担当者	文化担当			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	計画どおり	現行補助制度の見直し。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	現行補助制度の見直し及び新たな支援の検討。			○	○	○	○		
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	補助金削減を踏まえて、現在対象団体と調整を行っている。今後、柏市行政改革推進委員会による提言を参考に事務を行う。平成24年度の予算については、補助上限額平成23年度比15%削減で要求を行った。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	ユネスコ協会活動補助金額		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					86			86	
	達成状況【成果】	達成(効果次年度)	コメント	現行制度の見直しを行い、削減については24年度実施する。					
	進捗状況【活動】	計画どおり							
計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	行政改革推進委員会による「補助金の見直し」の評価結果が、当初の計画値よりも多い、対23年度比30%削減となったため。					
	計画値	有							
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	25年度での廃止と新たな支援の構築に向けて、継続的に検討すること					
	方向性	継続実施							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35021	芸術文化活動補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	280400	生涯学習部 文化課	責任者	草野 啓治	担当者	文化担当		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減							
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術文化活動を行う団体を支援し、芸術文化活動の活性化を促進し、芸術文化の振興に資する。</li> <li>・補助年限の設定(平成27年度)</li> <li>・「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき補助内容を検証し、目的・効果に沿った適正な補助を行う。</li> </ul>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき補助内容を検証し、次年度以降削減を行う。						
平成24年度		<p style="text-align: center; border: 2px dashed black; padding: 5px;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>						
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	芸術文化活動補助金額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	1,178	1,119	1,060	1,001	942	942	
	実績値	1,178					0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	0	59	118	177	236	590
		実績額	0					0
	計	計画額	0	59	118	177	236	590
		実績額	0					0
	見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35021	芸術文化活動補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	280400	生涯学習部 文化課	責任者	草野 啓治	担当者	文化担当	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき補助内容を検証し、次年度以降削減を行う。					
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	補助金の適正化に向けた取組み」に基づく検証			○			
2	要領・基準の改正					○	
3	見直し内容周知						○
4	H24年度予算編成					○	○
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	補助金削減を踏まえて、現在対象団体と調整を行っている。今後、柏市行政改革推進委員会による提言を参考に事務を行う。平成24年度の予算については、補助上限額平成23年度比15%削減で要求を行った。		
進捗・実績							
		成果指標名	芸術文化活動補助金額	計画値	単位 千円	実績値	単位 千円
					1,178		1,178
	年度末	達成状況【成果】	達成(効果次年度)	コメント	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき、削減については24年度実施する。		
		進捗状況【活動】	計画どおり				
		計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	行政改革推進委員会による「補助金の見直し」の評価結果が、当初の計画値よりも多い、対23年度比20%削減となったため。24年度以降の削減値については、再検討の必要がある。	
		計画値	有				
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	補助金の適正化ガイドラインに沿って継続的に見直しを行うこと。			
	方向性	継続実施					

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35022	指定文化財等補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	280400	生涯学習部 文化課	責任者	草野 啓治	担当者	文化財担当	
取組年度	H23	～	H23				
効果	その他改善						
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定文化財の保護及び継承を図る。</li> <li>・修復等の事情に応じた補助への移行。</li> <li>・補助年限の設定(平成27年度)。</li> <li>・「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき補助内容を検証し、目的・効果に沿った適正な補助を行う。</li> </ul>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	管理者からの聞き取り・庁内調整・要綱見直し					
平成24年度		<p style="text-align: center; border: 2px dashed black; padding: 5px;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>					
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	指定文化財等補助金適正化				単位	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値						0
	実績値						0
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額	0				0
	歳出削減	計画額					0
		実績額	0				0
	計	計画額					0
		実績額	0				0
見込まれる その他効果 (金額以外)		一律補助から目的に応じた補助へ移行し、修復等個々の事例に応じた適正な補助にする。	同左	同左	同左		

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35022	指定文化財等補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	280400	生涯学習部 文化課	責任者	草野 啓治	担当者	文化財担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	管理者からの聞き取り・庁内調整・要綱見直し						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	文化財管理者聞き取り調査			○				
2	文化財保護委員会議審議				○			
3	規則等の改正					○		
4	見直し内容周知						○	
5	H24年度予算編成					○	○	
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	遅れている	コメント	<p>今回のアクションプランに基づく文化財管理者への聞き取りは半数に満たないものの、管理者の意向については数年前から例年の手続きの度に伺っており、見直しの方向性についてもほぼ理解を得られている。</p> <p>今後、文化財保護委員会議(11月18日に開催予定)へ議題として回り、柏市行政改革推進委員会による提言も参考に検討していく。</p>				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	指定文化財等補助金適正化	計画値	単位	0	実績値	単位	0
					0			0
	達成状況【成果】	その他	コメント	規則(要綱)の改正について遅れ気味だったが、H24年度当初には新たな制度によるより適正な補助金の執行を行う。				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	事業の内容によって補助金額が違ってくるため、数値としては示せないが、文化財管理者から年度ごとの事業計画をその都度聞き取り、管理者の意向に沿ったより適正な補助金となるよう努めていく。				
	計画値	無						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	補助事業の継続的な見直しを行うこと				
	方向性	継続実施						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35023	文化団体等活動助成金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	280400	生涯学習部 文化課	責任者	草野 啓治	担当者	文化担当	
取組年度	H23	～	H23				
効果	その他改善						
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の文化活動を支援し、将来の文化振興を担う人材育成を図る。</li> <li>1団体あたりの補助上限額を削減し、補助団体数を増加させることで、市全体の文化活動の活性化を図る。</li> <li>補助年限の設定（平成27年度）</li> <li>「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき補助内容を検証し、目的・効果に沿った適正な補助を行う。</li> </ul>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき、次年度以降の補助上減額の見直しを行った。					
平成24年度		<p style="text-align: center; border: 2px dashed black; padding: 5px;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>					
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	文化団体等活動助成団体数				単位	団体
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.0
	実績値	8					0
効果額	歳入増加	計画額	0				0
		実績額	0				0
	歳出削減	計画額	0				0
		実績額	0				0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0				0
見込まれる その他効果 (金額以外)	(1団体あたりの補助金交付上限額を毎年5%削減することにより、補助金交付団体数を増加させる)						

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35023	文化団体等活動助成金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	280400	生涯学習部 文化課	責任者	草野 啓治	担当者	文化担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき、次年度以降の補助上減額の見直しを行った。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づく検証			○				
2	規則等の改正					○		
3	見直し内容周知						○	
4	H24年度予算編成					○	○	
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	今後、柏市行政改革推進委員会による提言も参考に計画していく。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	文化団体等活動助成団体数	計画値	単位	団体	実績値	単位	団体
				8			8	
	達成状況【成果】	その他	コメント	23年度は金額の見直しを行った。24年度以降、助成上限額を削減して、より多くの市民へ支援を行えるようにする。				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント	24年度削減額の微調整(1,000円未満切捨)を行った結果、助成団体1団体増の、合計9団体が助成可能となったため。				
	計画値	有						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	補助金の適正化ガイドラインに沿って継続的に見直しを行うこと				
	方向性	継続実施						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35024	柏市PTA連絡協議会補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	280700	生涯学習部 生涯学習課	責任者	草野 啓治	担当者	渡会		
取組年度	H23	～	H23					
効果	歳出削減	その他改善						
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柏市PTA連絡協議会に対し、補助金を交付することにより、市立幼稚園、小学校、中学校の各単位PTAの健全かつ適切な事業活動の推進を図る。</li> <li>・補助年限の設定（平成27年度）</li> <li>・「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき補助内容を検証し、目的・効果に沿った適正な補助を行う。</li> </ul>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	完了 (事業終了)	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づく見直しと、当該団体の補助対象事業等について検証し、補助金要綱改正を行った。						
平成24年度		平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。						
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度								
成果指標	指標名	柏市PTA連絡協議会補助金額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	1,045						
	実績値	1,045						
効果額	歳入増加	計画額	0	0	0	0	0	
		実績額						0
	歳出削減	計画額	0					0
		実績額						0
	計	計画額	0					0
		実績額	0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	運営費と事業費の内容や収支状況を精査し、補助額を適正化する。		削減率については、運営費について5%の削減を見込む。					

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A			
番号・取組事業名	35024	柏市PTA連絡協議会補助金の見直し	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	280700	生涯学習部 生涯学習課	責任者	草野 啓治	担当者	渡会			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づく見直しと、当該団体の補助対象事業等について検証し、補助金要綱改正を行った。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づく見直し			○					
2	要綱の改正					○			
3	見直し内容の周知						○		
4	H24年度予算編成					○	○		
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき、生涯学習部内で検証をした結果、H24年度予算はH22年度実績における運営費(事業を行なうために必要な人件費)の10%で減額要求をした。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	柏市PTA連絡協議会補助金額		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					1,045			1,045	
	達成状況【成果】	達成 (効果次年度)	コメント	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき、対象経費を見直すとともに、実施計画に沿った内容で対象事業を調整した。H24年度予算は、財政課の「補助金の見直し」で、前年度予算全体の10%削減とした。					
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)							
計画変更 (次年度以後)	取組内容	無		コメント					
	計画値	無							
評価	評価者	石黒 博		※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B		コメント 指示事項	補助金の適正化ガイドラインに沿って継続的に補助金の内容を見直すこと。				
	方向性	継続実施							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35025	柏市少年野球連盟活動費補助金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	280700	生涯学習部 生涯学習課	責任者	草野 啓治	担当者	左部 邦幸	
取組年度	H23	～	H23				
効果	歳出削減						
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野球活動を促進し、少年たちがフェアプレイの精神を学ぶことで、健全な心身の育成を図る。</li> <li>・補助金年限の設定(27年度)</li> <li>・「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき補助内容を検証し、目的・効果に沿った適正な補助を行う。</li> </ul>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づく見直しを行った。					
平成24年度		<p style="text-align: center; border: 2px dashed black; padding: 5px;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>					
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	柏市少年野球連盟活動費補助金額				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	385	347	308	270	231	231
	実績値	385					0
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額	0				0
		実績額	0				0
	計	計画額	0				0
		実績額	0				0
	見込まれる その他効果 (金額以外)						

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A		
番号・取組事業名	35025	柏市少年野球連盟活動費補助金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	280700	生涯学習部 生涯学習課	責任者	草野 啓治	担当者	左部 邦幸		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づく見直しを行った。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	補助金の適正化に向けた取組み」に基づく検証			○	○			
2	要綱の改正					○		
3	見直し内容周知						○	
4	H24年度予算編成					○	○	
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき、生涯学習部内で検証をした結果、H24年度予算はH23年度比15%の減額要求をした。			
進捗・実績								
	年度末	成果指標名	柏市少年野球連盟活動費補助金額		計画値	単位 千円 385	実績値	単位 千円 385
達成状況【成果】		達成 (効果次年度)	コメント	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき、生涯学習部内で検証をし、また他種スポーツ団体との均衡を保つため、H24年度予算は23年度比15%の減額要求をした。				
進捗状況【活動】		計画どおり						
計画変更 (次年度以後)		取組内容	有	コメント	平成24年度が、対23年度比15%の減額となったことによる計画変更あり。			
	計画値	有						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	補助金の適正化ガイドラインに沿って内容の見直しは継続的に行うこと。				
	方向性	継続実施						

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A	
番号・取組事業名	35026	スカウト連絡協議会活動費補助金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	280700	生涯学習部 生涯学習課	責任者	草野 啓治	担当者	左部 邦幸	
取組年度	H23	～	H23				
効果	歳出削減						
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の自発的活動を通じた人格形成を進めるスカウト活動を促進する。</li> <li>・補助年限の設定（平成27年度）</li> <li>・「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき補助内容を検証し、目的・効果に沿った適正な補助を行う。</li> </ul>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	計画どおり	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づく見直しを行った。					
平成24年度		<p style="text-align: center; border: 2px dashed black; padding: 5px;">平成24年度以後は、新たな「補助金適正化ガイドライン」に基づき、財政課が各取組みを管理していきます。</p>					
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	スカウト連絡協議会活動費補助金				単位	千円
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	328	295	262	230	197	197
	実績値	328					0
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額	0				0
		実績額	0				0
	計	計画額	0				0
		実績額	0				0
見込まれる その他効果 (金額以外)							

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	35 補助金の見直し				重要度	A			
番号・取組事業名	35026	スカウト連絡協議会活動費補助金	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	280700	生涯学習部 生涯学習課	責任者	草野 啓治	担当者	左部 邦幸			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	計画どおり	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づく見直しを行った。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	補助金の適正化に向けた取組みに基づく見直し			○	○				
2	要綱の改正					○			
3	見直し内容周知						○		
4	H24年度予算編成						○		
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	「補助金の適正化に向けた取組み」に基づき、生涯学習部内で検証をした結果、H24年度予算はH23年度比15%の減額要求をした。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	スカウト連絡協議会活動費補助金		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					328			328	
	達成状況【成果】	達成(効果次年度)	コメント	当初の計画どおり、10%の減額。					
	進捗状況【活動】	計画どおり							
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント						
	計画値	無							
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	補助金の適正化ガイドラインに沿って継続的に内容の見直しを行うこと					
	方向性	取組み強化							

H23

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	37 特別会計の見直し				重要度	B	
番号・取組事業名	37002	介護保険の給付と一般会計の負担の適正化	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	060400	保健福祉部 介護保険管理室	責任者	鈴木 茂美	担当者	田口 大	
取組年度	H23	～	H23				
効果	その他改善						
最終目標	<p>介護保険特別会計と一般会計との関係について、給付と負担の両面から検討を進め、財政運営の適正化に努める。</p> <p>介護保険特別会計において給付の増加要因（歳出の増加要因）となる介護サービス基盤整備（特に施設整備に係る経費は一般会計からの支出）の進捗を見極めながら介護保険事業計画を作成し、「サービスの拡大」と「給付（歳出）の増加」のバランスを考慮しながら進行管理する必要がある。平成24年度からの第5期事業計画の策定にあわせ、一般会計からの繰入基準を設定することで介護保険会計と一般会計の連携を明確化し、柏市として一体的な高齢者支援施策を進める。</p>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	完了 (事業終了)	財政課との協議により、一般会計からの繰り入れについて共通理解を図った。					
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	策定する「繰入基準」内での一般会計繰り入れ（達成率）				単位	%
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	100	100	100	100	100	100
	実績値	-					0
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額					0
		実績額					0
見込まれる その他効果 (金額以外)	一般会計からの計画的な繰り入れにより、適正な財政運営が可能となる。						

H23

## アクションプラン(平成23年度)

推進項目	37 特別会計の見直し				重要度	B			
番号・取組事業名	37002	介護保険の給付と一般会計の負担の適正化	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	060400	保健福祉部 介護保険管理室	責任者	鈴木 茂美	担当者	田口 大			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	完了 (事業終了)	財政課との協議により、一般会計からの繰り入れについて共通理解を図った。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	第5期介護保険事業計画策定時の介護保険特別会計と一般会計の連結財政試算の実施			○	○	○	○		
2	介護報酬改定における地域区分等の研究、提言(介護保険制度を取り巻く環境検証)			○	○	○	○		
3	一般会計から介護保険事業会計への繰入基準の設定					○	○		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5期の介護保険料の決定に向け、給付と負担のあり方を分析、検討。</li> <li>・厚生労働省の社会保障審議会介護給付費分科会の傍聴等により、制度に関する課題を整理し、事業計画の策定に取り入れていく。</li> <li>・介護保険事業会計への一般会計からの繰り入れについて、財政課と協議を行う。(継続)</li> </ul>					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	策定する「繰入基準」内での一般会計繰り入れ(達成率)		計画値	単位 100	%	実績値	単位 -	%
	達成状況【成果】	その他		コメント	・財政課と協議を行い、一般会計からの繰り入れについて共通理解を図った				
	進捗状況【活動】	遅れている							
	計画変更(次年度以後)	取組内容	有		コメント	・財政課と協議した「繰り入れについての基本的な考え方」に基づき、一般会計からの繰り入れを行うことにより、介護保険会計の財政運営の適正化に取り組んでいく。			
計画値		無							
評価	評価者	下 隆明		※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	C		コメント 指示事項	介護保険事業の財政構造を分析評価して、一般会計からの適正な繰り入れの方針づくりを進める必要がある。				
	方向性	完了 (目的未達成)							